京城日報
十二日夕刊
本紙定價 每月一圓(?) 前金 三ケ月 六ケ月 一ケ年 郵稅共
廣告料 五號活字一行 二圓 七號活字 特別
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 九(長)四一番 振替京城三〇〇番

白蓮女史のお化粧料

今は…に隱つて居る…と言はれてゐるが傳子ふさんとの…は表面…全然手が切れた形になつてゐるが…に財產たる不動產二百五十萬圓が九州にそのまゝ遺されてある現金は今や傳ネふさんが支拂つてゐるのでないとあつて交渉が難航する…は容易に受取ると言はぬので二百五十萬圓の財產は宙に迷つて居る…色もないので媒介人內田氏が中に這入つて奔走…次第であると(東京電報)

奉天部隊へ出征命令

北鎮部隊と策應して宜州に向ふ

開戰せば本營は錦州へ

【奉天十一日發電】張作霖氏は東三省第二旅團(奉天)に對し十一日出征命令を下した此の旅團は東三省に於ける精鋭と稱せられ多くの日本士官學校出身者を用ひ且つ新鋭の武器を備へてゐる出征編成は歩兵三聯隊、騎兵一聯隊、砲兵一聯隊、重砲隊、無線電信隊を併せ總人員約壹萬五千名で北鎮第一師と策動し朝陽、宜州の戰線に向ふものと想像される尚ほ奉天軍の留守司令部は奉天城內に置き愈々開戰となれば錦州に本營を移すと

囚人を釋放して決死隊を組織

吉、黒兵は戰線に向つた

【奉天十二日發電】戰時中の奉直兩軍は急に砲火を交ふべしとも思はれぬが奉天の戰備は積極的に進捗し張作霖氏は旅長以上を召集して軍事會議を開き吉、黒兩省軍も續々來著して直ちに前線に出動中である又十一日は飛行機用の爆彈多數を盜つたが一方張氏は獄に囚人を釋放(張氏誕生祝の爲め)した犯罪者を以て決死隊を組織の準備中である

南北統一に奮闘努力しよう

盧永祥から張作霖への報道

【奉天電報】浙江の盧永祥より奉天總司令部に達したる報道に曰く浙江軍は前後六回に亘り江蘇軍と砲火を交へたが各戰共に浙江軍優勢にて目下の所孤立無援の狀態にあるも寧ろ恐れず奉軍の援助を待ち多年の宿望たる南北統一に努力奮闘したしと

援直密約に

張作霖憤慨

【奉天十一日發電】張作霖氏は某國顧問に對つて直隷派が奉天に對し軍事行動を起すに當り、某國が香港上海銀行の手を通じて二千萬元の軍資金の融通を密約した事實がある、某國が對支不干渉主義を標榜しながら密かに直隷派を援助するは奇怪であると憤慨の意を洩らした

浙軍優勢となる

安亭方面に攻勢をとり 蘇軍の本據に迫る計略

【上海十一日發電】浙江軍は八日夜の激戰で瀏河を奪回し地位強固となり今や其前線は嘉定右翼瀏河から嘉定縣城を經て黃渡安亭を連ね崑山に至る間に戰線を描く樣になつた之に對し江蘇軍は最左翼の瀏河線突破に失敗し攻擊の目標を變じて嘉定黃渡方面の浙江軍中央部隊に向け攻擊を行ひ極力努力を右翼に張らんとしてゐる而して浙江軍は嘉定方面の防禦を鞏固にすると共に安亭方面に攻勢をとり背浦に進出し崑山の江蘇軍根據地に迫らんとしてゐる

吉林軍は出動開始

【長春十一日發電】吉林軍の出動は愈々確定した出動部隊は第八、一〇、二十六、三の四旅團と決定し張作相中將を軍團長として十三日より奉天に向け出動すべく長春に出動を開始した

齊燮元は歸南

【上海十一日發電】齊燮元氏は十日無錫を守れる揚春普の軍隊不穩の消息に接し急遽南京に歸つた

在留邦人安堵

【上海十一日發電】日本陸戰隊は民國の好意に依り日本人小學校及高等女學校に分宿し衛生狀態も良く四百名中一名の病者もなく極めて勇ましい戰鬪振に在留邦人二萬人は何れも安堵の色を見せてゐる

蘇軍龍華引揚

【上海十一日發電】龍華方面の江蘇軍は十一日朝來俄かに引揚げつゝあり、既に龍華附近五六哩の地點は江蘇軍の一兵をも見ず右は宜興方面の救援に充てられたとも言ひ或は無錫の兵變に關係ありとも傳へらる

北伐を決行する

愈よ最短期間內に

孫逸仙第二回宣言

【上海十一日發電】孫文氏は第二回宣言を發して政府は未だ革命の方法宜しからざりし爲めに今尚ほ人民の生命財產に保證無く人民も又革命政府を助けない故に吳佩孚氏に乘ずるところとなる今や革命政府は組織を改めて人民と共に力を奬ひ時に左の如く宣誓す

一、最短期間內に各軍隊を率ひて北伐を實行する

二、廣東市民の自治に委して市長を民選とし

三、過酷の税金は民選官吏に依り改廢す

奉天軍は恐るゝに足らぬ

と…吳佩孚は豪語した

【奉天十一日發電】吳佩孚氏は時局に對して豪語して曰く『奉浙戰は結局江蘇軍が最後の勝利を得るは明かでこの間直が一にも奉直が砲火を交へるとも奉天軍は十個師團以上の兵を戰線に立たしめる事は不可能であるがこれに反して直隷軍は兵力充實しこれが對戰準備も出來て居るから奉天軍は何等恐るゝに足らない』と寫眞は吳佩孚氏

新領土補給金

三四割減となるらしい

【東京電報】政府の行財政整理委員會は十一日午後一時より首相官邸に開會し新領土の行政整理は大體補給金二千四百萬の半額減に相當すべき程度に行ふ豫定で協議を進めたが種々の點より餘程緩和されて三四割減と言ふ事に一致を見たとの事である

平田內府

辭職決意

【東京電報】最近內大臣平田東助伯が內大臣辭任の意を漏らし樞府副官武井守正、久保田讓兩男に漏らし、兩男は交々牧野宮相を其官邸に訪ねて平田伯の辭意を傳へ十一日牧野宮相から西園寺公に『何分の御配慮ありたい』との[illegible]

……言を依賴したと言ふ、尙平田伯は依然として宿痾癒えず遂に辭意を決したものであると言ふ

カラハン提案

【北京十一日發電】十日の日露會議にカラハン氏は新提案に同意し會議大綱を提示したカ氏の提出案左の如くである

一、國交恢復に關する件

二、通商條約改訂に關する件

三、租借條約に關する件

四、二港事件に關する件

五、撤兵要求に關する件

六、私有財產に關する件

七、樺太利權に關する件

八、債務に關する件

九、宣傳問題に關する件

一〇、露國大使館財產の件

宮相辭職相談

西園寺公訪問

【東京電報】牧野宮相は十一日突然御殿場に西園寺公を訪問したが右は多分宮相の辭職を相談する爲めにて虎の門事件以來の辭意を實現せんが爲めであると宮內省にては傳へられて居る

控訴院長更迭

【東京電報】十二日左の如く任命發表さる筈

東京控訴院檢事長 和仁貞吉

任判事補東京控訴院長

東京控訴院長判事 山內角三郎

依願免本官

東拓總裁

更迭期近づく

【東京電報】東拓總裁宮尾氏に對して現內閣は殆ど信任せざるものの如く預金部融通の殘額八百萬圓に對しても濱口藏相は金融市場が緩和してゐるから當分東拓には資金援助の必要なしと融通を拒絕してゐるらしく其上宮尾總裁を自發的に辭任せしめる意嚮らしい要に於會社の內部も平和を缺いでゐるし旁々東拓總裁の更迭は遠からず實現すると觀られて居る

東京市長後任

野田氏推薦か

【東京電報】東京市長の後任候補として前、永田市長派並に三木派は野田卯太郎氏を推す事に決したらしく一方鳩山派も野田氏ならば異論なき模樣で十二日夜の會議で多分野田氏への交涉委員がきまるらし(寫眞は野田卯太郎氏)

宮尾氏推薦說

【東京電報】後任東京市長詮衡に關し市會各派は十二日午後市役所に幹事會を開き市會の新友會は前復興院副總裁宮尾舜治氏を推薦せんとするも氏は現在東拓總裁なる關係上實現困難であらう

來年度治山事業は

既定の計畫に依る

後年度は研究の上新計畫立案か

下岡總監の着任と共に各局部提出の新規要求豫算に對する說明も大體を終了したので一兩日中に計計課は行政整理の意味を含有せぬ取捨を行ひ豫算計數の編成に着手する事となり總監歸任と共に豫算案の大綱を說明して盛に行政整理を加味した來年度豫算を見る事となるが、この內、新規要求の治山事業も大體財務局の諒解を得たる事なれば、て査定に於て異存のなき限り來年度に於て殖產局立案通りの計畫を實施する事となるであらうが今その內容について當局者の語る所に依れば從來の砂防造林事業は三十箇年計畫で八大河川の流域荒廢地四十七萬町歩の半分二十三萬五千町歩、この內五萬八千五百町歩の砂防工事を第一期事業として五千萬圓の繼續事業となし本年で丁度三年目となつてゐるが最初の計畫に依る時には既に年額四、五十萬圓の經費を投じてゐるべき筈であつたのが年々縮小の止むなきに至り本年度は僅に四萬圓を以て之に當る丈けで全く休止狀態と稱して良い程であつたと言ふそれが下岡總監の着任と共に總監の方針に基づく砂防事業は如何といふに、政務總監も赴任後、深く研究する暇なきため來年度は悉に依從して後年度はよく研究の上、既定計畫に依るか新方法を立案するか決したらしく随つて來年度豫算は

既定計畫 四箇年目の經費即ち五十萬圓を砂防工事に使用する樣の豫算を編成したのであるが

旱害地には

間接的援助方針

本年度の旱害は大正八年當時と略同樣の被害狀況と見られてゐるが當時の救濟方策については殖產局及關係當局者に依り種々協議をされたが結局經濟界の推移は與ふる土地を以て直接救濟する事情にも行かぬらしい模樣で目下總督府各局に豫算請求を命じてゐるが一般的の救濟と云ふよりもなき模樣で、これが救濟の經費としては從來の如き直接貸の風を馴すに過ぎずとの見解から罹災民自己の發奮に俟ち、その上に於ける間接の援助を與ふる事に決定したらしく随つて救濟工事等の起工は勿論當局として救濟に對する積極的なる態度は採らぬ事となるが地方民起業に對しての資金等は殖產銀行等に依り相當融通のつく樣取計ふ事となるであらう

奢侈品への課稅(上)

旅行上遺憾なきを期せよ

草間財務局長訓示

目下總督府に於て開催中の稅關事務打合會第一日の席上に於て草間財務局長は大要左記の訓示をした

不肖今回財務局長として朝鮮財務行政の任に當ることになりましたに付ては微力ながら最善を盡し此の重任を全ふしたいと思ひますので其の執行の任に當らるゝ諸君に於ても充分御援助下さいまして朝鮮財務行政の振張を期せられむことを望む次第であります

申す迄もなく朝鮮の統治は母國の存立と重大なる關係を有しまして施政の弛張如何は其の影響する所極めて重大であります殊に施政中に於ても財務行政は最も重要なる位置を占めて居りまして一層愼重の度を加へ來つたことと考へますが關稅事務は殊に檢查事務は財政の方面は固より產業の方面にも緊密なる關係を有して居りますから諸君は其の職責の重且大なることを自覺せられ執務の嚴正と適實を期することに心掛けられむことを希望致します

一般關稅行政の方針等に付きましては他日適當なる機會に讓りたいと思ひますから茲には本會議に關係ある二三の事項に付き一言申述べたいと考へます

先般大正十三年法律第二十四號を以て奢侈品等の輸入稅に關する法律が發布せられ同年勅令第百六十八號を以て其の一部を朝鮮にも施行することゝなりましたが此の法律發布の趣旨は各位も既に御承知の如く今日我國の經濟界は戰後の反動に加へ昨年關東地方未曾有の震火災に遭遇しまして極めて困難なる狀態に陷つて居ります此の狀勢を挽回して國力の振興を圖るには國民の奢侈を抑制し勤儉の美風を涵養しなければならぬことは申す迄もないことでありまして政府に於ても緩急各般の施設を考研致して居るのでありますが其應急的方策の一として奢侈品等の輸入稅引上を行ひ之に依て國民奢侈の弊風を戒め以て人心の緊張を圖り一面此等物品の輸入減退に依り貿易逆調の現狀を緩和するの一助たらしめむとするのでありますから諸君は克く本法の趣旨を體し其の施行上遺憾なきを期せられんことを望みます

稅關事務打合

—第三日—

稅關監查事務打合會第三日は十二日午前八時半より總督府第二會議室に於て草間財務局長統裁の下に開催協議事項あり午後三時散會十四日は十三日に引續き開催の筈

雨の日の木浦沖

薄暮漸く歸路につく

下岡總監南鮮視察記(承前)

【高須賀特派員發電】

松島神社に詣で

【松汀里發電】十日木浦三吉野旅館に宿泊した總監一行は十一日午前八時五分の自動車に分乘して旅館を出で先づ小高き松島神社に詣でゝ靈碑を見て朝日棉米支店に趣り繰棉工場を詳細視察後車上の人となつて小學校前より女學校に行き曾我府尹、田口校長より同校の教育狀況を聽取しつゝ校內を巡視し同海岸なる總油會社にて經營中の棉油工場に繰棉工場を全部觀察した總監は餘程興味を感じたらしく是非この會社內に紡績工場をも設置しては如何と力說し更に種々の質問を發した斯くて午前十時

公會堂に

催された歡迎會に臨むや官民有志を代表して曾我府尹一場の挨拶をなし總監は湖南地方は朝鮮の寶庫であると說き起し總督統治の大要及產業の狀態等を論じ事業振興の必要を說いて一般有志の奮起を喚起せしめた、夫れより有志から米穀檢査の改正、金融組合增加、金融機關の設置等の陳情があり午前十一時散會を切上げたがこの時より天候一變して雨となり港內視察もどうかと疑はれたが總監は頗る元氣である。港內には既に警備船金剛丸と

松島丸が

頻りに黑煙を吐いてゐる。一行は直にランチ松島丸に乘込み雨の木浦港を視察することゝなつた。この時デッキには港內の詳細なる地圖が擴げられ我府尹から山野港務所長、長谷川技手より木浦築港の說明が行はれた。斯くて進む程に雨益々加はり遂に島山の狀態さへ見えず吹降る雨はデッキに降りつけるので總監も遂に室內に入つて一行と共にいと愉快に雜談に時を移した

金剛丸に

乘り移つた一行は之より多島海八口浦に向はんとするのである。雨はなかなか歇みさうもない。折角の島山はまた一入美しい。午後一時半木浦港に入り埠頭には官民多數の見送りあり總監は之に一々會釋して出帆した。汽車はいま湖南の平野を馳せ一路京城に向つて進んだ

木浦驛發

列車に乘り込んだ。驛頭には官民多數の見送りあり總監は之に一々會釋して午後三時半再び木浦に上陸一先づ旅館に引返し一同晩餐を終つて旅館を出で午後六時

紛糾せる京南鐵道

會社側と株主側の確執

十九日臨時總會を開く

京南鐵道會社は來る二十九日午後一時より天安本社に於て臨時株主總會を開催すべき旨既報の通りであるが岡本安氏外五十餘名の請求により

岡本氏一派

の要求の目的は嚮に破綻した漢湖銀行に對する社金百二十萬圓の預金問題及一度辭表を提出した現重役の居据り、第五回拂込に對する不確、安城線工事の不急及工事請負に關する荒木支配人の獨斷專行等を楯に各方面に蠢動し極力同志株主を糾合して反對の氣勢を擧げつゝあるに對し一方會社側でも非常に

既定計畫

職に努むると共に各株主に對し長文の辯明書を遂送し傍ら鐵道部とも其對策につき協議中であるが十一日夜

荒木支配人

は府內各新聞通信記者に辯明せる所によれば本問題の發端は本年五月第五回拂込の通知を受けた仲尾取締役は自己一派の所有する約二萬株に對する拂込困難なため茲に一策を案じ元幹部銀行理事であつた片山繁氏を擁して社長たらしめんと運動したが事失敗に終つたので當時均しく拂込に反對意志を有して居た愛知方面の株主を利し一層反對の氣を大にし即ち其の一派の要求として預金問題、重役の資格無效確認訴訟、安城線建設の不急、工事請負に對する支配人の專擅等を有利に持出し野次馬的にも總會の株主を喧噪せしめんとして居るが要するに紛擾の原因は秋本茂氏外三名の取締役に對し訴訟を提起したる等の事あり幾多の曲折あるべく片山繁氏の裏面には即ち會社乘取り策なしとも保し難いのであるが以上岡本一派が列擧した各項に就ては既に鐵道部に於ても克く了解承知せられる所で吾々當事者としては何等疚しいことなく絕對公明正大である事を聲明之れ努めて居るが一層聞く所によれば雙方內爭的不詳事を看過するに忍びず鐵道部長も斯かる事態を憂慮し數日前より秋山片山兩氏に對し和解的の私議を爲したらしい

兩者の態度

會社側は大に誠意を示し殊に片山氏の如きは此際斷然誘らずとさへ聲明せる由で來るべき總會は現幹部派勝つか反對派勝つか頗る興味ある問題として一般の注意を惹いて居るが鐵道部にても看過すべきことでもないので總會期日には雙方の和解を望み目下頻りと調停方につき研究中であると

府吏員に對する

恩給法が改正される

近く府條令として發布

朝鮮各地に於ける府廳に勤務する公吏に對しては從來恩給制度が設けられて居なかつたので從來幾度か之が制定に就いて關係側より本府に請願したものである本府當局に於ても其要請を至當と認め講究の結果先般府吏員退隱料條例を編成すべく標準案を示したので此內容に基き各府廳では之を基準として編成中であるから近く府條令として發布する筈であるが其內容に就て聞く所によれば在職滿十箇年に達する時は辭職當時の俸給額の三分の一を支給し之に百五十分の一づゝを增加し支給する規程となすものである之を總督府官吏の恩給法に較べると恩給に達する年限は五箇年間短縮される事となつて居るが

併し在鮮內地人官吏は一ケ年間在職する時は一ケ年半の割合を以つて計算されるので十箇年間鮮內に在勤すれば十五ケ年の恩給年限に到達する事となり恩給年限に到達以後尙ほ勤續する時は每一ケ年に百五十分の一づゝの增額となつて居るから總督府の官吏よりも條件はよくないが從來の如くに該特典のなき時代に比すれば非常の優遇である事は言ふまでもない

又此特典は府在勤公吏には內鮮人の差別を設けぬものであるので特に勤續すべき旨で之が實施後は十八年勤續して退職する時は給料年額の三分の一を終身支給され又四十年の勤續者はその三分の二を支給される事となる

總監歸城

下岡政務總監は原土木部長、國田外事課長、田中秘書官其他を隨同して六日出發全羅南北慶尙道管內狀況視察中であつたが十二日午後七時京城驛著列車にて歸城

鈴木軍司令官

北鮮初度巡視

鈴木軍司令官は岡高級參謀、中村高級副官、江坂副官、上島一等主計を隨へ十六日より北鮮部隊並に軍官衙の初度巡視を行ふ筈なるが其行程左の如し

九月十六日午後十一時龍山發、十七日元山著、十八日淸津著、十九日羅南著、二十一日迄羅南滯在、二十一日羅南發、二十二日會寧滯在、二十三日鏡城著、二十四日淸津著、二十五日元山著、二十六日元山發、咸興著、二十七日咸興滯在、二十八日咸興發、龍山歸著

府協議會開催

來る十七日左記の件に關し京城府協議會を開催する由

一、大正十三年度追加豫算の件

一、府職員退隱料條例の件

一、上水道府外給水の件

一、特別會計追加豫算の件

一、鷺梁津水道電化問題の件

人事消息

▲那須憲兵司令官 咸興に出張中の處十二日午前六時三十分京城著歸任

▲引田第二十師團長 十二日午前八時半龍山發平康演習地へ出張

▲小河正儀氏(總督秘書官) 東上中の處十二日午後七時京城驛著列車にて歸任

▲近藤常尙氏(總督府殖務課事務官) 忠南全北全南へ出張中の處十一日歸任

▲閔丙(?)氏(大同銀行專務) 十二日告別挨拶のため本社來訪

▲小平亮二氏(總督府燃料選鑛研究所技師) 平南及平北出張を命ぜられ八日出發四ケ月間の豫定

▲石川留吉氏(同) 黃海及平南管內へ九日出張六日間の豫定

▲本多敬一氏(同) 黃海及平南管內へ十日出張八十日の豫定

茶話

聖旨を奉體し總督を補佐して帝國の大經綸たる朝鮮統治の局に起つ重職を負ふて斯土に臨んだ下岡政務總監は就任してから五十餘日になる▲總監は就任早々先づ中央政府の方針に則つて行財政整理を行はねばならぬ▲其他產業に治山治水に教育に各般に亘り朝鮮の現下は施設上一に總監の敏腕と手腕とに俟つべきものが山積してゐるのである▲此重責を擔へる總監は著任以來今日までのアノ精勵振な精力主義の活動振は克くも身體がつゞくものだと想はれる▲しかもこの極めて短い時日の中にも盛に西鮮地方の狀況を視察し更に政務に寸暇なき身を以て南鮮の視察を遂げて十二日夜無事歸城といふ狀態▲慶北地方巡視中も朝の暗い時分から晩の暗くなる迄如何に熱心なる視察を爲すと同時にいかに地方民に好印象と好感とを與へたかは本紙特派員の通信に依つて十分に知ることが出來る▲吾等は總監のその勞を大いに感謝すると共に切にその健康を祈つて已まぬものである

天氣豫報 [十三日]

晴一時曇

十二日正午 攝氏二五度七 華氏七八度三

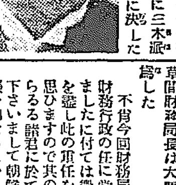
十一日最高 攝氏二八度一 華氏八二度六

滿潮(仁川) 午前五時二十分 午後五時三十五分

開運秘密の力ギ!!(禮狀續々來山をなす)

儲かる儲からぬ商賣

儲からぬ商賣と案外樂々成功する者とある本書は其中から▲こんな商賣が人気ある▲儲かりさうで儲からぬ商賣▲こんな商賣がいふ▲儲かる商賣が特に失敗が多い▲こんなをしたら必ず大成功する事業▲人の氣付かぬ新商賣▲誰にも出來る府金出來る副業▲農家に適する副業と思ふ▲この職業を公開したれば一度之を見ればダレでも直ちに金儲けの出來る方法を示し每日の實例を揭げて必ず成功する事が出來る▲眞に無比の實益的好評を博す▲定價一圓五十錢の所 申込め



特價●金九拾五錢 前金送料不用代引郵券一割增

▲東京大井町四七四二 振替東京六八一九一 育友社

通小資本成功術 一冊 郵送

京南鐵道株主に急告

商法の規定に依り資本の十分の一以上即ち貳萬參千九百五拾五株の株主たる我等六拾九名の株主有志は會社に對し臨時株主總會を請求したり其主なる理由左の如し

一、漢湖銀行支拂停止の爲め會社預金百貳萬餘圓が引出不能に陷りたる事實及右に對する善後策の處理は今以て毫も進捗せず元來斯る多額の預金を該銀行に故意に預け入れ因て會社に重大の損害を與ふるに至りたる事實の內容につきては當事者は到底其責を免る能はざるものと信ず

二、現取締役は總會に於て株主が改選の爲めに選任せられたる當時より其後の責任を忘れ且つ不當なる措置をなせり之を以て下記の事實に依り即ち現重役の不當なる非行を責むる爲めに以て反對する態度を一表明せず

三、安城線新設工事認可の時期に前例なきに拘らず新京線に於て工事費を加へて況たるを以て更に第六回の拂込を強要し來れる時期は明かにして我等株主は是れに堪ふる能はざるなり

四、工事の請負に關する密約を爲したる事實

鮮朝 京南鐵道株主に急告

天安に於る開催の卑劣手段

今回重役は總會を開き右の取締役の解任を決議せんとしたるに對し是を拒み且つ總會開催の場所を天安と定め九月廿九日と指定せるが如きは卑劣なる手段を以て多數の株主の出席を困難ならしめんとするもの他意なきを以て此の際株主諸君の一致を求め正義の主張貫徹に助力あらん事を希望す

大正十三年九月 日

東京市日本橋區蠣殼町二丁目十三番地 岡本方

朝鮮京南鐵道會社株主有志事務所

資本十分の一以上株主總代 岡本宏

建築講義錄 新學期開始 會員大募集

朝鮮火災保險會社 英國ニユージランド保險會社 東海生命保險相互會社 仁川代理店 河野竹之助

御病中の 高松宮 御容態

高松宮殿下十一日午後六時の御容態は
御體溫 三十七度四
御脈 百二十
で御出血あらせられるもスープ百瓦牛乳百五十瓦を御攝食あらせられた（横須賀電報）

爆發演習中 兵卒卽死 水戸工兵隊で

十一日午後三時水戸市外常磐村工兵第十四大隊構内にて石上少尉指揮の下に爆破演習中兵卒が過つて電流を通じた爲め突然爆發し井上伍長以下十三名卽死一名重傷を負ふた（水戸電報）

一家十九名の 毒殺を圖る 營業上の恨み

大阪府北河内郡三郷村藥種商中道伊三郎（四〇）外家族十八名は十日以來俄に發病し何れも枕を並べて臥てゐるが所轄守口分署では之れが發病原因につき不審を抱き取調べた所隣家の市川岩次郎（四七）が營業上の恨みから水肥用の甕に亞砒酸を投入して毒殺せんとした事判明目下嚴重取調べ中（大阪電報）

乃木大將の 墳墓を掘り返す 乃木神社昇格の嬉しさに 精神異狀を呈した男

十一日午後三時東京青山墓地内の乃木將軍の墳墓に侵入し將軍の墓前に並んだ保典、勝典兩氏の墓の蓋石を除き遺骨を納めた石棺が現る迄發掘した怪漢あり青山署で取押へた所府下の植木商磯崎常吉（二三）で日頃乃木將軍を崇拜してゐたが十三日乃木神社昇格の祭典で嬉しさの餘り不圖精神に異狀を呈せるものらしく乃木將軍の遺骸を乃木神社へ遷す爲め遺骸を移さねばならないと行つたものであると（東京電報）

列車脫線顚覆 死傷者數十名を出す 十一日夜山陽線の椿事

十一日夜九州中國を襲つた二百二十日の颶風は各地に被害を出したが同夜山陽本線己斐五日市間（廣島縣）の神戸起點百九十五哩の個所の切通しは破壞し線路埋沒し同夜九時五分下關を出發した上り三等特急は十二日午前一時四十六分頃同所を通過せんとして土砂に乘上げ機關車客車五輛脫線顚覆し乘客中死者七名重輕傷者四十一名を出し暗夜の事とて大混亂を呈した右椿事のため上下各列車共不通となり九州入りの野田政友會總裁、山本政友本部總務其他は目下廣島に立往生をしてゐる又門司を起點として福岡一回線大分二回線長崎一回線の電話を除く外の全電話線及下關以東の電話線は不通となり十二日朝下關入港の關釜連絡船は缺航した（下關電報）

現狀は 大混亂 門鐵局長急行

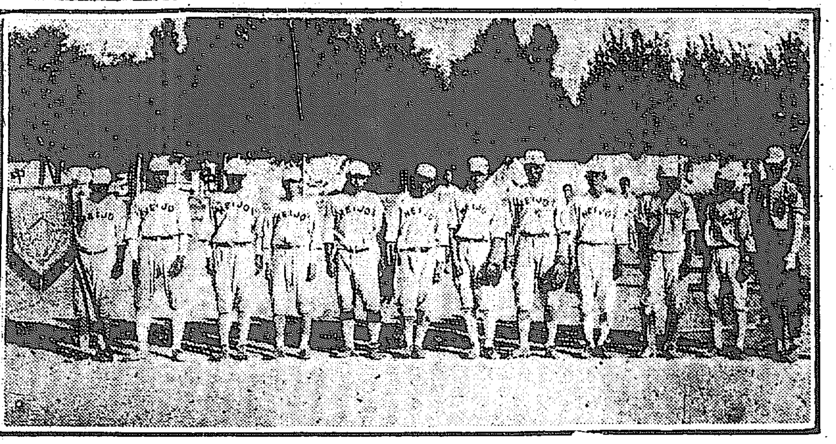
列車顚覆死傷者を出した山陽本線の己斐五日市間の不通個所は目下の處開通の見込みたゝず廣島宮島間は乘客或は徒歩にて連絡を採り上下線共折返し運轉をして居る急報に接した福田門鐵局長は關係各係長其他を從へ下關運輸事務所長福田技師等と共に十二日朝の上り急行で現場に急行した死傷者は目下廣島宮島に送り病院に收容したが門鐵に居殘つた各局長は善後策を協議して居る（下關電報）

大阪暴風雨 作物被害甚大

十一日夜より大阪以西は大暴風雨となり十二日の朝に至り岡山市に至る電話回線を殘す外中國、九州一帶全部電信電話不通となつた農作物の被害甚大の見込である（大阪電報）

名古屋も暴風

名古屋地方でも十一日夜から暴風雨襲來し十二日朝に至るも尚ほ歇まぬが電信電話は皆不通には至らぬ（名古屋電報）



二重橋爆彈事件の公判

寫眞＝右から金祉燮、秀島廣二、小林寛一、黑島理經、小林開一

朝鮮の發展に驚いた……と 商業學校の校長さん 四十三名けさ入城

來る二十日より奉天にて開催の全國商業學校長會議に出席する全國商業學校長四十三名の一行は十日午後十時二十五分京城驛着列車にて入城重田總督府視學官、高商、京城、善隣、京城、南大門各商業學校職員の案内で第一班は御成、第二班は笑福、第三班は備前屋、第四班は櫻屋第五班は大東旅館に入つた、團長宇都宮商業學校長中島仙五郎氏は語る

『東京第一商業學校長陶山武一郎氏が團長として統率される筈であつたが事故の爲め不肖がその任に當り釜山へ着いてからなので當惑した、團員中多少は曾て朝鮮を視察したものもあるが多くは今回が始めてゞ斯く申す不肖も初めてである、釜山港に初めて上陸したときは朝鮮が意外に發展してゐることに驚いた、朝鮮は禿山ばかりの様にきいてゐたが列車から眺めると蒼々と茂つた山が見えるのも嬉しかつた』

市内各所視察 卽夜大連へ

入城した全國商業學校長一行は十二日午前八時二十分鮮銀前廣場に集合、重田視學官各商業學校教員の案内で自動車で南陽公園に至り、大京城を俯瞰し京城神社の廟に至り、高等商業、醫學院、昌德宮を視察し、校を視察し、景福宮に至り、午後四時半旅館に入り午後六時朝鮮ホテルに集合、長野學務局長の講演を聽取し、總督主催の招待會に臨み八時から活動寫眞を觀覽、十三日は自由視察とし午後十時五十分京城發大連に向ふ由

軍艦長門の 艦載水雷艇衝突 士卒數十名溺死す 十二日朝橫須賀軍港内の椿事

第一艦隊旗艦長門の艦載水雷艇二隻は十二日朝七時橫須賀軍港内飛ケ鼻附近に於て衝突し乘組下士卒數十名溺死した（橫須賀至急電報）

青年會バザー

太平通り京城基督教青年會にては九月二十二、三兩日第二回バザーを開催する事になつた今回は餘興を主に活動寫眞琵琶三曲合奏狂言音樂等を催し各種模擬店喫茶店等を設けやうと計劃してゐる賣店は刑務所製作品家庭婦人製品其他にて何れも市價より低廉に販賣する由

二つの怪火事件 松藏の事件に懲りて 本町署で愼重取調中

本町三丁目藤田方に同四丁目の怪火事件は遂に迷宮に入つた本町署では既記の如く藤田方は消防部長、四丁目は三輪部長係りとなり取調べたが確固たる證據を得るに至らず現在では殆ど投げ出しの態である尤も四丁目の事件は有力なる端緒を得系統的捜査の結果嫌疑者に對する道夜の行動を八方に手配し調査し目下その結果を待つ

中と言へば近々或は新事實を握り發期の通り逮捕し新聞の紙面が開かれるやも知れないと言ふ内に同署では前の藤田松藏一件以來特に十分の用意を以て放火事件は飽く迄きのとれないまで突き止めた上でなければ發表しないと言ふ方針だから多分此の事件は内密裡に處理せられる事になるだらう

土木技手が 同僚を毆る 府土木課で

先日京城府土木課内で技手の毆り合ひがあつた事の起りは同課久家技手は橫田技手が同僚と要談中のの所へ物を云ひ掛けてやつたので橫田技手は技手の頭を毆つたので血が流れたが何の意もなく頭が割れて血が流れたが何の詳に毆られたのか勝におちない橫田技手は不意を喰つて抵抗さへせず毆られた儘で理由を聞くと久家技手は同君は僕の惡口を叩いたりだそれで毆つたのだと云ふので橫田技手はその誤解なる事を說いたので久家技手は自分の感違ひより斯かる暴行をしたので

パン賣夫婦 强盜に襲はる

京城府西四軒町一三五番地住職居醫西瀬パン小賣人沈相說（四二）並に同人妻姜氏（三七）の兩人は九月十一日午後八時頃高陽郡中前面橫里を行商中突然後方より刑事の背筋を握へ眼をなぐりつけた上に懷中せる金入を强奪せんと路を劫に突き付け小使錢を奪ひ去つた

男子に告ぐ 解決すぐ來れ

艶子

…その下に居ると云ふ其筋を出て此の藤氏が中に連れ込みつゝあるを聞く研究が追ひ付き手入れて格闘中一山賊を捕へたが賊は前科者衛生犯罪者であると見込で取調べ中

三人賭博

九科米順（三二）外二名は十一日午前二時頃同町一六番地前で賭博中本町署に檢擧さる

娼妓を可愛がれ お茶を引いても叱かるな 漬物ばかりで食はすな 本町署から樓主へ注意

娼妓の虐待、殊に衣類或は環境及び不親切等を改善して本町署では衛生的の待遇を採らせる材料の蒐集に力めつゝあつたが愈々全部の遊廓組合の取締め十二日午前新町遊廓組合の役員を呼出し指示注意事項を認めた書類を交付し娼妓保護に關する任より内容に就て注意する所があつた、その要目は
娼妓の客席用衣類支給に對しては十分に行屆くやう注意し衣類費として相當に支給し娼妓の疾病に就ては十分の手當を怠らず尙衛生に注意せしめ食物は一定の獻立に依り待遇し樓主は必要たる費用は樓主に於て負擔し吸殼用マツチ代茶代其他必要品は十二分に與へお茶引の娼妓は從來獨り部屋に離居させ一種の懲罰的待遇法をとり居ること不都合であるから今後は各自の妓樂部屋に樂に寢させること等である

郵便所事務員 詐欺犯人を捕ふ

府外漢江里郵便所事務員野坂清彦は去る七月二十四日府内延禧洞金谷同所で爲替小切手で詐取せんとし同人に發覺され逃走中を追蹤搦めて上取押へ東大門署へ引き出した處に依り此種犯罪の發覺端緒か一種の殊勲と賞讃された

高橋山口銀行支店長

山口銀行京城支店長支配人高橋港次郎氏は豫て胃病の痼疾ありたるが去る十一日午後四時胃潰瘍にて吐血し其儘重態に陷り翌十二日は稍小康を得たが同日夕刻より病狀惡化し十二日午前五時遂に長逝享年五十四雜俵日時場所等は本店に照會中で未定であるが、氏は東大法科（明治三十七年？）の出身にして印刷局を經て明治四十二年山口銀行に入り岡山京都各支店長を經て本店庶務部長となり大正十一年十一月京城に支店を開設するや選ばれて支配人となり今日に至る二ケ年間克く業務に精勵し其の成績見るべきものあり溫厚篤實謹嚴なる人格者として認める趣味は閑雅と魚釣にして本洞八十五番地の宅には夫人及一男二女あり長男は新潟高校在學中であると

學生總聯盟 大混亂で閉會

朝鮮學生總聯合會は十一日午後三時より鍾路青年會館で青年學會に開催、出席者百九十名開會するや傍聽席に混じてゐた朝鮮學生會の連中は喧騷を發して議事進行を妨げ騷然として早くも議場にかけ上るもあり臨時議長李東濟は學生會の連中に抗議され之に和して總起者側にも學生會に共鳴するもの續出し場内喧々囂々、整理つかず應援の刑事に大亂闘を演出せんとしたので午後七時遂に閉會した

サキコ歸れと 父親から保護願

島根縣西伯郡大字上福原三六番地木多四郎妻田坂ヨロ私生子田坂サキ子（三）は目下府内太平町一ノ二二井ノ口方に同居して居るが郷里の六十九になる父親から本町署にサキコの歸郷を說諭して戴くれと懇願し來たので同署では十二日同人を呼び出し懇々說諭して歸國せしめることにした

金組合理事 八千圓拐帶

全北新泰仁郡北金融組合理事福田修吉は去る六月午後六時頃全州に行くと稱して總合の金約八千圓を懷服して何れへか逃走し未だに行方不明にて所轄井邑警察署では極力搜査中であるが、目下組合の上部會理事長三上經濟の兩氏出張の上始末の檢査をして居る

本社主催全朝鮮野球爭霸戰前記

平壤軍を勝たしめよ と……熱烈な平壤の應援隊 强敵大邱軍との試合は見もの

二十八對四といふ素晴らしいスコアを以て怨敵鐵道二部軍を擊破した平壤軍！曾ては鐵道二部軍に敗戰の憂目を見て居た平壤軍が如何にして今回の大勝を博したのか、それは全平壤軍が猛烈なる市民の後援に刺戟されて、既報平壤の熱と新人を加へて大いに平壤軍勢を以て恐るべき猛打振りを發揮したからである『平壤軍の攻擊振りは素晴らしい』とは試合を見た人の誰もが言ふことである

◇

今度の大會で、逸早く旗幟を揚げ『平壤軍をして勝たしめよ』と市民を擧げて後援熱誠を示したのは平壤である。試合當日には大應援隊を繰出し、必勝せよ、必勝せよと絶叫するのは平壤であらう。而もこの平壤軍は大會第一の强剛と目さるゝ大邱軍と緒戰に於て相見ゆることになつた。相手の大邱は外來の强敵を撫で斬つた猛者である。この大敵を向ふに廻して、平壤軍がどんな奮戰を以て、どんな戰蹟を殘すであらうか、この試合こそ眞に壯烈を極めることであらう。

◇

平壤軍の陣容を見るに投手に村岡、張、佐藤の三君がある、村岡君は鐵中の出身、佐藤君は熊中の出、張德植君は培材の出で京城にも馴染が深いこの三投手が各々利器を擁して守備の大任に當るのである捕手に冠絶な渡邊君が頑張つて居る。一壘は五尺七寸の巨漢鄭君が控えて居る。二壘は金花信君、三壘は小島君、遊擊は關中出の吉原君右翼は久布君、中堅は徽文出の趙基善君、左翼には主將小川君が控て全軍に號令するであらう。補缺には培材出の柳點秀君を始め權正鉉、岩崎、川原の諸君が控へて居る。この全軍を率ゆる監督は山口高商出の吉永武揚君である

◇

斯うした陣容を以て敵に來る平壤軍が、群山、田中、稻葉等の敵選投手に對して、果して如何なる程度まで打擊を振ひ得るや、明日一日を殘して試合の日は迫つて來た（寫眞は全平壤軍）

豫想投票用紙 昨日の本紙第六面にあり

全鮮野球爭霸戰勝負豫想投票用紙は昨十一日の本紙第六面野球欄右下隅に刷り込んでありますから御利用下さい

大會入口に 大アーチ 建設する

本社主催全鮮野球大會々場たる京鐵グラウンドの入口卽ち電車道に面した通りには本町二丁目生田商店の好意によつて堂々たる綠門が建てられる筈である

入場券發賣所 市内各所で

本社主催全鮮野球爭霸戰觀覽券は左の各所で發賣します
シノサキ文具店（本町一丁目）
大阪屋號書店（本町一丁目）
町田新聞店（本町二丁目）
釘本樂器店（本町三丁目）
運動具商會（南大門通五丁目）
毛利運動具店（同　五丁目）
平本體育舍（黄金町一丁目）
今村運動具店（明治町二丁目）
森啓運動具店（本町二丁目）
本社受付

近づいた 競馬大會 出場名馬の猛練習

秋季競馬大會は來る二十日より四日間龍山練兵場競馬場に於て開催する出場馬は例年と異り各地よりの出場馬多く本府初め各地より續々到着し日々猛練習を爲し競馬場は稀に見る盛況を呈してゐるが今回は各地より優秀馬を多數輸入し釜山よりは内地、滿洲東京等にて勝を得たる第一サ、ナミの外サ、ナミ號大邱よりは小倉にて勝を得たるマルイチ號コトブキ號群山裡里よりはホッカイ、タカヲ、水原李王職牧場よりはタハル、オテン號平壤鎭南浦よりはサツマ、ワ號京城にはマルハ、キソコウ、コクリコ、フクコーワ、クンプト、カコガワ、天日氏の自慢アタチ號等共に今季必勝を期して猛練習を續けてゐる

城南發展策に 京龍館を 復活新裝

經營難に陷つて八月中に臨時休館を前後四回に渉つて開館し爾後休館を續けつゝあつた城南演藝株式會社（京龍館）は八月末の總會に於て一株五圓の拂込（現在二十五圓拂込）を行ひ爾後更に經營の方法を講ずると云ふ條件で經營を見直し今後の經營を講じた結果今回同館長と協議して九州地方に勢力を有する藤田營業部の經營者たる松島武二氏が委任經營する事に決定し旣に假契約を締つたが同氏委任經營と共に建物の大修繕を加へ新粧し十月上旬より開館する事となつた、同館は創立當初に於て城南發展の第一步として生れ出たが經營法の缺陷から折角の市民の娛樂場も休館時ちで前途を悲觀されたが今後は同氏は歌舞伎、活動寫眞兩樣の設計でも尙松島氏の專屬巡業團の根據とするさうである

産婆看護婦試驗

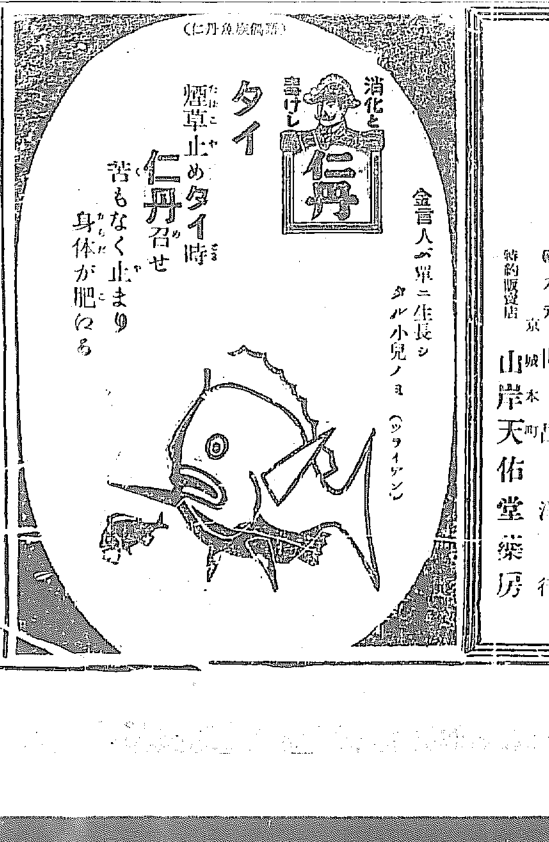
京畿道衛生課に於ては本年度第二回産婆看護婦試驗を施行する筈なるが十月二十日は看護婦二十一日は産婆の學術試驗を行ひ二十三日は實地試驗で願書は十月十日迄に道衛生課に提出されたいと

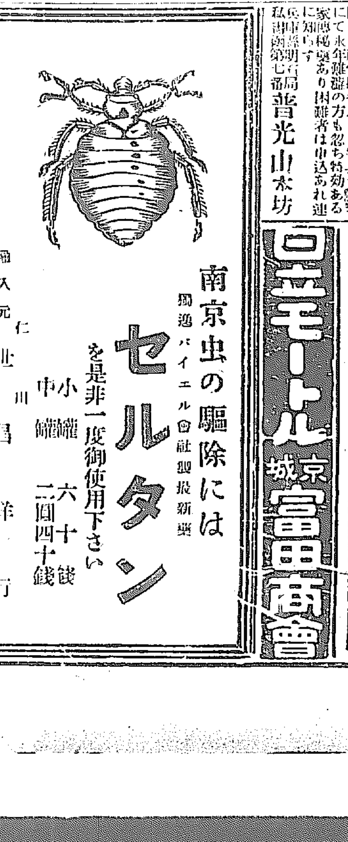
衛生展覽會

京畿道衛生課では本月二十一日より九日間の豫定を以て管内各地で衛生展覽會並に活動寫眞會を開催して衛生思想の向上に努めると

淸水會琵琶會

京城錦心流琵琶淸水會では十四日午後六時から南山町美術俱樂部で秋期演奏大會を催すと





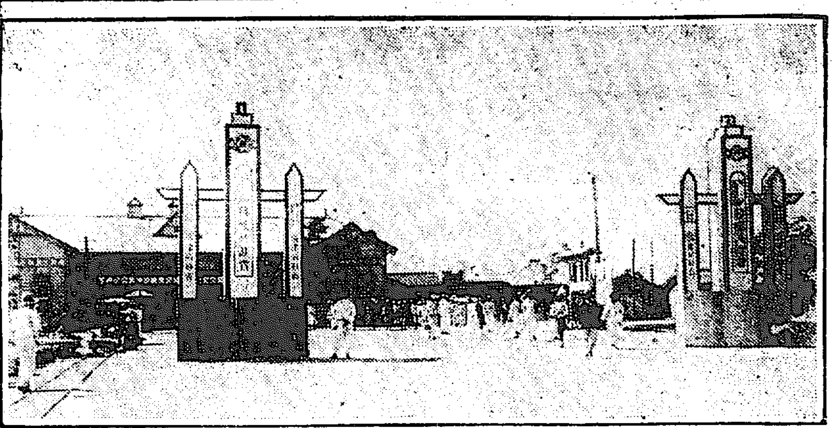
京城 富田商會
日華モートル

中風病
リウマチスに
腦充血防骨病手足シビ半身が痛等に永年難病の方も忽ち特効ある家傳秘藥あり困難者は申込あれ速に知らす
仁川府宮町 明治局 第七番
普光山本坊

メリヤス洋品問屋 東京日本橋元濱町 高政
新秋冬物揃
月刊 高政商報 御希望者進呈

OSAKA. OTANI & CO.
冬物製品荷捌
相場表進呈（在庫豐富）
營業第一主義
夏冬メリヤス。毛メリヤス
オーバセーター。防寒
綿毛製品各種
製造問屋 大谷商店
大阪市西區京町堀三丁目
電話 土佐堀 一二九四六番 一一九九八番
振替 大阪 六七一七一番

新裝成りし北鮮共進會淸津驛頭



東里は承知したが 西里側は承知せぬ
陳情委員を本府に派遣し 飽まで目的の貫徹に努む

【沙里院】市場問題に關する郡の斡旋した要項は既報の通りで之れに對する東里側の意見は叶裁決が市場の現狀を維持し暫く沙里院の大局より打算したる最後の方法として當局に向つて其延長區域を指示命令したる以上飽迄之に其期に反するものありても今更如何ともする事の出來ないものであると云ふ事に一致したるもの、如く一先づ運動打切りに決した模樣であるが西里側では飽迄前後策迄も運動し市場保存の目的を貫徹せねばやまないと云ふので十一日陳情委員を本府に派遣した由である

南浦商議役員會

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所では十日午後二時から同所會議室に役員會を開いて第七回朝鮮商業會議所聯合會の答議に依り九月廿五日から東京市に於て開催さるる朝鮮商業會議所臨時聯合會に關する打合をなしたが結局目下內地旅行中の會頭川添種一郎氏に出席を求むる事になつた

平商評議員會

【平壤】平壤商業會議所臨時評議員會は既報の通り十一日午後三時から開催、大正十三年度歲入出追加豫算案の件は原案通り五千三百八十九圓の追加を承認し、本月下旬東京に於て開會さるべき朝鮮商業會議所聯合會出席の件は都合の爲め見合せる事となり十月二十日から三日間釜山商業會議所で開會される第六回朝鮮商業會議所聯合會へは評議員と副會頭の二名を出席せしめ小麥輸入稅撤廢方の要項を關係各方面へ提出する件を提議する事となり警察部から要望した優良店員表彰の件は無事可決其他穀物檢査所設置要望に關する件外七件の報告があり終つて平壤府民十萬圓記念大觀賞會開催の件を協議したが開催する事に決定して午後六時散會した

營口商議役員會

【營口】營口商業會議所にては八日午後七時より役員會を開き來る三十日來營の內地特產品の朝鮮視察團二百名の一行に對する歡迎準備及び視察の接待方に付協議した

南忠 臨時道評議會

【大田】九月二十九日より二日間忠南道會議室に於て臨時道評議會を開催する事に決した、大田郡よりは官選白石鐵二郎民選金尙鴻兩道議會出席する筈

谷山 教育會發會式

【谷山】黃海道谷山郡に於ては教育界の發展を圖る機關である教育會が無いので道當局とし道知事より教育施設の勸誘等もあり此の際を好期とし去る六日郡廳學務係職員と郡內各學校職員谷山公立普通學校に會合して發會式を擧げた教育會の趣旨は大抵朝鮮教育會の規程に做ひ幾らかの異る點は會費徵收規程役員選定規程等である當日被選された役員は左記の通りである

會長郡守趙九顯、副會長谷山公普校長森田荒良、顧問谷山私立三樂學校長朴興淳、文廟直員李秉煥、參事郡屬杉田玄、新坪公普校長、花村公普校長、谷山公普訓導白與教

地方稅賦課規則一部改正

【平壤】平安南道では九月五日附道令第十七號で地方稅賦課規則中の一部を改正し即日施行する事としたが其要點は從來自轉車鑑札は自轉車の泥除けに附ける事になつてゐたがそれには種々の缺陷があるので改正規程では鑑札樣式を改正し同時に自轉車、人力車も自轉車と同一の鑑札をつける事になつた又從來自轉車につけた鑑札を廢し其代りに所有者から自轉車取締規則に依る番號の申告を要する事になり又以前は鑑札を亡失したり毀損した場合再交附の規定がなかつたが改正規定に依ると再交附を受ける事も別に罰則の規定がなかつたので今回の改正規則發布につれて受けねば罰せられる事になつてゐる自轉車、自動自轉車、人力車は大正十三年十一月末日迄に車體を府郡廳に提出して新鑑札と取替へを受けねばならぬ然し別に手數料などは要せぬ事になつてゐる

南浦府營市場問題
府協議員も一樣の意見

【鎭南浦】鎭南浦府內には現在五個の市場が經營されて居る即ち鎭南浦物產組合市場、株式會社物產市場、水產組合經營の魚市場並に旗非里碑石里、億兩機里の各雜品市場であるが此內旗非里碑石里の兩市場は從來府の經營穀物市場は穀物組合の經營で共に今回の市場規則によるも經營には何等關係は無かつた譯であるが殘りの三ケ所中魚市場は既報の通り規則第二十六條の適用により五ケ年間經營を許可され株式會社物產市場は會社創立の當時二十ケ年の許可があるので結局億兩機里市場のみが個人經營から離れて府々十一ケ年の經營となるに至つたが此の機會に於て府內には市場問題に關し二樣の意見が行はれる樣になつた其一は從來府は成る可く市場數を減じて少數の市場に成るべく多種多樣の商品を網羅し需給關係の圓滑と物價の調節を圖り一般府民の利益を增進せしむべしとするもので他は現在の樣に市場に於ける取引が盛になつては商人の打擊が一方でない殊に穀物商布木商の如きは生活に脅威を感ずる迄に影響を受けて居るから市場に於ける取引貨物を制限し商人保護の爲に穀物布木に對しては制限を加へて欲しいとするものである、此の意見は府協議員間にも特設せられ府營市場の開設終了に際して合同取引したい希望もあつた樣で名目だけでも府營である以上今後相當研究せねばなるまい

平南 道路共進會 役員決定す

【平壤】平安南道では既報の通り今秋道內一齊に道路共進會を開催する事になつてゐるが今回會の役員を左の如く決定した

會長米田甚太郎、副會長渡邊忍、幹事長森田榮次、幹事西岡貞壽、飯田利一、野村清次郎、王丸義太郎、大庭佐策、平原末太郎、田中三郎、審查顧問朴相駿、安藤袈裟一、審查長森田榮次、審查主任西岡貞壽、審查員野村清次郎、西村勇、栗田周熙、吉田定平、楠瀨久三、池田榮、松永清吉

尙道內各郡は期日の切迫と共に道路の改修竝に橋梁の架設を求めて砂利敷、下水溝の改修等に全力を注いでゐる有樣で特に中和郡の如きは郡廳及警察署が全員を擧げて賦役人夫の監督に當り必ずや他郡には名をなさしめないと力んでゐる內に此の共進會が終了したら全く平安南道の道路は全鮮一を誇り得ると道當局は壯語してゐた

八月中の漁獲高
浦項方面は不漁

【大邱】慶北迎日郡の調査にかゝる去る八月中の同郡內漁獲狀況は出漁船中鰤網鰤網三十五隻、鯖巾着網八十隻、鰮網三十統、鯖刺網八十隻、鰮網二十隻、裸潛り婦百五十名等にして其水揚高は鰤三百五十二萬尾價額十萬五千六百圓、鯖五萬五千貫價額三萬八千五百圓、鰮三萬二千貫八千圓、其他の雜魚を合せて水揚の價額は十六萬六千圓に過ぎず、其取引は主として沖仲買船に買收され鮮魚として下關方面に移出せられつゝあり浦項附近一帶の同郡沿岸は一般の不漁を續けて居る

地均中の大田飛行機着陸場

南浦校改築か

【鎭南浦】鎭南浦府尹は十一日午前中鎭南浦小學校に赴き校舍の利用狀況其他に關する細部な……地方費補助を懇したが或は之に依つて同校の增改築問題が急轉直下進捗するかも知れない同校地を理想通りの數室增築は困難であるが無理に割込めば煉瓦造り二階建で四教室の增築は可能性がある等で現在の腰掛に傾いた時局教室を增し同時に他の教室(唱歌、裁縫)を取扱つて書取二階の設備を加ふれば裁縫、手工、唱歌、抑勵、即科學迄も特別教室が配置せられ約一萬三四千圓の經費で完成の見込であると

國境行脚【4】
川村特派員

狗峴嶺

一名路職帖と稱されてゐる狗峴嶺は海拔六千尺西北に白山と對立して漂川と江界を境して居る、昔都から此の峴を越して赴任する大官人は險所難所に遭遇して其山越の命掛けなるに驚き遙かに家鄉を偲び浮べ浮草稼業の儚なさを悲觀し野に下るべく踵を返したと迄云はれた嶮山である。然し今は昔の夢で我々一行は自動車上におさまり返つて鼻唄である、文化政治の有難さを泌々感ぜずには居られない

× ×

同行の加藤氏は『立秋のしるし見えけり狗峴嶺』『秋草や涼風一過狗峴嶺』などと好きな道とて即席俳句を御披露に及ぶ、見渡す限り山又山で平地は殆ど無く然も山は何れも火田として耕作されてゐる、無事前川に着いた、前川は郡の所在地で江界郡の南部百四十方里を管轄して、之れを五十餘名の警官で警戒してゐる駐在所二箇所出張所三箇所だから一箇所の受持區域二十五方里から三十方里といふ所、それに六名から八名の警官が駐在するのみとて一朝匪賊襲擊の急報に接しても應援が出來ない加ふるに駐在所二箇所の外は警備電話が無い爲に本署への報告は徒歩に依る外道は無い、おまけに醫療機關が皆無で管內に醫生が四名居付してゐるに過ぎない或巡査夫人は難產して江界から醫師を招聘した時に自動車賃だけが八十圓も請求され漸く一命のみ辛うじて助かつたなぞといふ話がある、此處の匪賊被害は本年に入つてからの殺人三十餘件被害金五百餘圓と一家燒失である、此處の外公立普通學校在るのみで他に見るべきものが無い

× ×

此處から安瀾衛道に添ふて約一里半長樂洞の境には道路に面した非三峯山脈の岩端に風穴がある其入口が高さ七、八尺幅廿二、三尺進む事五、六間にして辛うじて人が通れる程となるが更に降つて暗黑に閉された內部は幾條にも別れてゐるが其末は何處まで續いてゐるか分らぬ傳說には城南に續いてゐるといふ。石灰石で造られ鍾乳石となり水と風とで空間が生じて一種の洞窟となつたもので內部の溫度は零下五、六度濕氣の多い風は絕え間無く流通して居る、一行は巡査と運轉手の案內で十五、六間も進んだが身府の事とて餘り長居も出來ず感冒に通じてゐるといふ傳說を其儘信ずる事として引返したが更に二十餘町進むと流水があるといふ話だ何れにしても珍しい風穴である。

京仁間貨物の速達
一般小口混載貨物 發送時間改正

【仁川】從來仁川驛發京城行けの一般小口混載貨物は午前積込の分で一時二十分京城着、午後積込の分は十二時の入替で二時五十五分發車五時五分京城着、四時五分發で五時三十分着と云ふ風で發翻京城では荷捌をなすので一日遲れて居た譯で荷主及取扱業者は非常の不便不利を感じて居たが今回仁川商業會議所の交涉に依り仁川驛と打合はせの結果十日から左の如く之が運搬を開始することになつた、即ち朝八時積込のものは一時頃から開始して普通三時頃に終るのであるが今後は四時發乃至五時頃までに終り其晩京城驛で發翻荷捌を爲すことに成つた、そこで一般荷主も之を利用して運送狀も貨物と同時に提出されたいと。

夏秋繭共同販賣

【金浦】金浦郡養蠶組合に於ては九月十日より同十六日までの間に同郡陽村金燃兩面に於て夏秋繭の共同販賣を取扱ふ事になつた

平壤の招魂祭

【平壤】平壤府では來る十五日午前九時から瑞氣山上の大廣場に於て日淸日露兩役の戰死者招魂祭を擧行する事になつてゐる

乃木會

來る十三日は乃木將軍の十二週年の忌辰に付營口在鄉軍人會、婦人會、營口敷年會主催の下に將軍の追悼會をかね撫軍講演會を開催し大石橋守備隊長の出演ある筈(營口)

鮮銀支店移轉

朝鮮銀行營口支店は元在市郵便局跡へ移轉のため工事中の處落成したので九日移轉した(營口)

釜山消防詰所
事賣局出張所跡へ移轉か

【釜山】釜山消防組詰所は大廳町派出所の移轉後も未だ適當の場所がないので從來の場所に居殘り其儘になつて居るので一朝有事に際し非常に不便を感ずる點があるので府廳にては警察署と協議の七漁港にある釜山稅關の檢查所に充てられて居る建物が從來二階は專賣局出張所に貸與して居つたが專賣局出張所は新廳舍が落成し茲に移轉したのであるから稅關に交涉の上消防詰所に充つべく請願を立て居るが果して稅關が之に應ずるや否やは疑問とする處なるも此の場所は市街の中心に近く消防の詰所としては絕好の場所であるから曲げて稅關の承諾を得たいと小西府尹は語つた

南北滿洲作柄狀況
北滿洲は平年作以上 南滿洲は一割方減少

【大連】滿洲にては九月一日の二百十日頃の天候は例年雨が多いで殊に開花期に際する稻作は非常に惡い時でないから二百十日前後の作柄を懸念することは內地の如き懸念はないが從來の例により滿鐵にて八月三十日から五日間南北滿洲の農作物出來ばえを調査した所によると小麥、高粱、粟、大豆を通じて北滿洲は平年作以上の作況であるが長春以南即ち南滿洲は旱害の爲に雨量不充分で平年作に比し一割乃至一割五分方の減少ならん更に南北滿洲を通じて本年の作柄は先づ平作と云ふ事が出來ると

新義州判檢事會

新義州地方法院管內判檢事會は十日午前九時から檢事正室に開催されたが其の出席者は宮州鈴木判事、高田檢事、土岐判事、楚山田中判事、江界稻垣判事、平田事務取扱、……理事務取扱した(新義州)

修學旅行

秋の色は野にも山にも深く成り勝つて絕好の旅行季節となつた鎭南浦の各學校では夫々遠足修學旅行等が計畫され初めたが今日までに決定したものは次の通りである

▲鎭南浦小學校 來る十三日第一二年は三和附近に三年は廣梁灣、第四年は第一水源地に六年及高等科は牛山に遠足を行ひ

▲高等女學校 來る十五日龍池洞附近に先頃發見されたドルメン見學旁々全校遠足を擧行する外北五日から二週間の豫定で四年生が上田朝越兩教諭に引率せられて大連旅順方面の見學旅行を

▲商工學校 二十日全校職員生徒の牛山登攀後十月一日から旅行の豫定で未だ認可には接せぬが三年生は沙光、小樽、奉天の諸に滿洲各地を一、二年生は平壤、石川、鈴木、三浦、教諭に引率せられて安東縣新義州方面を見學旅行のことに內定してゐる(鎭南浦)

北慶 警察署長會議

【大邱】來る十八日より三日間慶尙北道警察部では管內警察署長會議を開催する事になつたが會議の日程は左の如く確定せり

第一日(十八日)午前知事、警察部長の訓示午後指示注意事項

▲第二日(十九日)午前諮問及答申、午後意見陳述

▲第三日(二十日)午前檢事正訓示及び部外講演、午後打合

全北警官異動

【全州】全羅北道警察部では十日附左の如き異動を發表した

命任實警察署長 警部 吉利惠美喜
命長水警察署長 同 メ野健吉
命茂朱警察署長 同 久日形早市
命慶尙北道出向 同 富樫吉十郎
命錦山警察署長 錦山警察署長 千坂雄左衛門
命高敞警察署長 慶北道警察部 加藤清四郎
命警務課勤務 長水署長 隈田謙
命警務課勤務 茂朱署長 谷口周弘
任警部(保安課勤務を命ず) 警部補 昭榴光次
任警部(高等警察課勤務) 警部補 山下登
依願免官 任實署長 大塚揮作
依願免官 高敞署長 富留健吾
依願免官 警部補 武田稔
同 同 野田新八

因に缺員中の警部補は有資格者十餘名に對し一兩日中更に警察部長より試驗を行ひ合格者を以て選拔する由

屠所に行く羊
のやうに平壤を去る 林前山手小學校長

【平壤】龍平壤山手小學校長林虎藏氏の解職に際して平壤學校組合會議員は其の理由を當局に質さんとし當局は口を噤んでこれに應ぜず、ために議員連は當局に反省を求むるの決議文を叩き付け更に火の手は平壤每日新聞社と西鮮日々新聞社との一大論戰とさへなつて暗に平壤の平和は林氏の辭職問題に關連して收拾すべからざる有樣になつてゐる、一方此の平壤に於ける大波瀾は林氏の就職口に影響して京城や大邱方面に纏まりかけてゐた話は全部駄目になつたさうである、林氏は此の平壤では愛妻と二兒を亡くした思ひ出深い土地であると共に身を犠牲に導いた土地である、氏は預り知らぬ他人の容喙の爲め世人からありつたけの批判と中傷を受けて此の十四日頃四兒を抱いて平壤を去るといふ事である、林氏の人格が決して完全無缺ではあるまい然し氏が平壤の初等教育界に殘した足跡と効果は決して我等平壤人士の腦に忘るべからざるものとなつてゐる、氏も平壤五ケ年の在職は一生忘れ得ない事であらう十四日午前の羊の樣に平壤を去らんとする氏に對し當局府尹等發企の下に記念品贈呈の計畫中である

生產振興 教育品展覽會
清州郡主催十一月開催

【清州】清州郡主催清州郡農會後援の下に生產振興教育品展覽會を開催するに決した期日は十一月一二兩日間會場は公立普通學校女子部出品物は兒童手藝品兒童農產品兒童創作製品一般家庭手藝品其他參考品等であると

庭球優勝旗爭奪戰

【營口】營口、大石橋、海城、遼陽、鞍山の各庭球チームに寄贈せられたる大阪朝日旗の爭奪戰は七日午前十時三井コートに於て擧行されたが鞍山軍の獲得する所となつた

釜山港友會組織

釜山港に密接なる關係を有する各官公署會社等の主腦者並に港灣出入の新聞記者四十餘名相談の上港友會を組織し港灣に關する事項を討議研究する事に決定し既に創立の準備を終へたので發會式を擧行する順序になつて居るが本會は來月十五日に發會を開き該問題を討議する由(釜山)

清州十日會

清州十日會は其例會を十日午後七時より營樂に於て開會した今回は龍日市民大會の餘興と學校組合管理者問題が話題となつて稀なる出席者ありて頗る盛會であつた(清州)

龍頭山麓より
曆岩生

◇競馬の姿であつた釜山の競馬大會も其後兩者の意志疏通し本月末か來月の初めに於て兩者合併して競馬大會を開催する事に協定が成立して無事解決した

◇之れと同時に社團法人の競馬俱樂部も一團となつて釜山に設立する事になつた

◇市場令が八日の官報で發表の運りを適用を受くる職域も漸くなつた釜山鐵市場も九日改めて新規出願をなしたので之も理論に解決した

◇小野府尹其職せる揚陸と手腕を發揮し暫々府是の基礎確立に起くは八萬府民の爲め歡喜の意を表すると同時に益々其機能を發揮し大釜山建設に一段の努力を希望する

◇私設釜山府尹の稱ある本田常吉氏突然鄉里に歸る將に懇ろく後援一次官就任の爲め猛官運動に成功したのか何は兎もあれ注目に値する

地方人事

▲朴忠北道知事 政務總監迎送の爲十一日來田十二日歸任(大田)

▲松崎英彥氏(忠北官房主事)同

▲久次米邦藏氏(京畿道慶北財務長)十日夜來郵十一日夜行にて歸任

▲伊藤正慰氏(慶北勸業課長)品評會事務打合せの爲め十日金泉へ出張十一日歸任(大邱)

▲千阪雄左衛門氏(全北錦山警察署長)十日附慶尙北道へ出向を命ぜらる多分後龍警察署長に任命せらるべし(大邱)

▲多田榮吉氏(道評議員)用件城中の處十一日歸新(新義州)

▲篠崎彥氏(釜山日報主筆)十一日湖南線より大田通過京城へ

▲キルジー氏一行(羅馬法王使節)來新中の處十日南行

全鮮野球爭霸戰 平壤軍應援隊募集

來る十四日京城に於て開催の朝鮮野球爭覇大會に出場する全平壤野球團應援の爲め京城行き應援隊を募集す

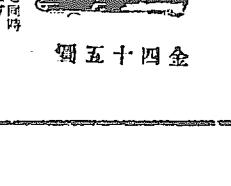
一、申込所 左記發企者方
一、申入期日 九月十三日迄
一、費用 七圓五十錢(二食付)
一、十三日午後十一時平壤驛集合の事

發企者 平壤體育協會 平壤每日新聞社 西鮮日日新聞社 京城日報社平壤支局

蓄音器月賦 大賣出し
部分特許 ニッポノホン大割引

邦國無ラッパ蓄音器中最も偉大なる聲量を有する

ユーホーン號



金四十五圓

月賦 金貳拾七圓 第一回金御申込と同時に現品を交附します 第二回金六圓、第三回金六圓、第四回金六圓

朝鮮樂器界の元祖 京城本町一丁目 セヤマ樂器店 電話本局二六五三 振替京城一〇七五六 私書函京城局五番

痔疾專門 京城久枝肛門病院
入院隨意

京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番 病院用三七二番自宅用

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百參拾貳萬圓

株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局六〇四八番 振替京城口座八一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

藥學博士 平山松治先生實驗推獎

痔

脫肛、痔瘻 痔疾患も治癒す

家傳良藥

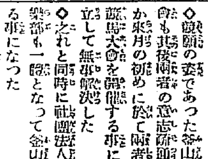
東京小松痔の藥は今や最高權威ある痔疾藥として全國は勿論海外に迄普及されて居り、如何なる難治の痔も其効果顯著にて實に天下無比の良藥にて他藥の効なく悲觀の人も直ぐ用ひ光明の健康を得られたし

● 小松痔退膏(貼付藥)
● 小松痔退座藥(挿入藥)
● 小松痔快丸(內服藥)

主効 痔核(いぼぢ)切痔(カッチャキ)痒痔、ダレ痔、脫肛、痔出血(はしり痔)痔瘻(あな痔)其他肛門內外一切の痔藥なり

東京小松ぢの藥

新案特許 小松ぢバンド



今迄になき完全なるぢおさへ具です、藥の効果を迅速ならしむ純ゴム製、局部スポンジゴム洗濯効く (金一圓二十錢 送料十二錢)

痔疾患者御希望に全一冊ハガキで本舖へ申込次第送呈

本舖 東京市京橋區本材木町一丁目 寶林堂 小松喜一郎 電話京橋二七八 同 二九七四 同 三三〇三 振替東京七二二三番

●全國藥店及び滿鮮地方藥舖に有り
バンド全國醫科器械店にもあり

變質者と犯罪 (四)

總督府醫院精神科長 醫學博士 水津信治

其自己及社會に對する危害の存在程度は以て病的と否とを區別する標準となる之は凡て精神病が其疾病症状あるが爲めに其本人を害し社會の安寧秩序をも害すると同様たるべきものと解釋せらるべきものである、斯くの如く異常性格を有する人で其程度が著し自他の幸福を妨げ、社會も亦其有害なる影響を受くるとき多大なるときは其者は既に常人に於ける範圍内の人間ではなくて寧ろ病的變質者とするを至當とすべきものではありませんか、殊に其人格の生ずる所以が先天性のもので後天性周圍環境の感化によると少いものに於て左様である蓋し斯るものは其子孫に迄多く其子孫にも及ぼすものである以上は精神病學上に於ける變質の意義の大要でありますが之を斷ずるに變質者なるものは既に小兒期に於て多くの場合異状がある。或は空想が盛である從つて虚言を云ふ、それから夜分等に突然起き上がりて無意識に諸所を歩き廻る其めをする子守りをさすれば赤ん坊を苛める、淋しい時には小供を泣かせ子供をひどい目にあはせて喜ぶ或は動物を虐待して面白がる、時として怒りツポクなり又は鬱ぎ込む、而して此の様な感情が激くのが通例である、總て普通の子供の感情と違うといふことが多い、又物を盗む悪癖が少くない、之に破瓜期に於ては衝動行爲が多い、之は何も考へずに目的の無い行爲であつて其結果放火傷害を敢てする本年五月頃京城市内十三ケ所に放火して一時市民を戰慄させた放火魔といふ九歳の小女は變質者である。又大正十一年三月から十月迄龍仁龍に於て强盗放火の結果十數回の放火を爲した、然るにとふ非職の青年も亦變質者であつた又本町大火で有名である某の如きも調査によれば何だか變質者ではないかと思はする節も多い其他窃盗、掻拂等か變質者の衝動行爲として何の目的もなく行はるゝ事は日常枚擧に遑がない、而して衝動が激烈で或は強く悲觀し或は反對に楽天的になる、又甚だしく我慾で自分さへ宜ければよい人の事はどうでも構はぬ、慷慨不當で自暴自棄に流れ、輕薄なる思想に囚はれ易い、最近市内各所で不穏の言行を敢てし、朝鮮『ホテル』に於ける下關武斷派の總督暗殺に乗り込まんとした鉄栞の如き變質者に惜い瞬の辨が濺いた者であつた、斯る工合に東大犯人として捕へた者は狂者が離り者なると有るので犯人搜査上初めから此點に留意すると變質である變質者には色々の型が顯要で早く起り旺盛である爲めに種々色情性の犯罪が多い、這般の新聞に京城府内の山手町で夜間婦女子の淡せらるゝ者頻々との記事を發見した當時余は直覺的に此種の者の仕業ではないかと睨んだ偕目か其他若くして既に色情的錯の惑端な者で實くにハバカル程の行爲ある婦女子の變質者で治療に盡瘁致した實例もある

秋風吟

風雅集 (2)

人なみに我ことの葉をちらすかないすゞ川原の秋の夕風
道といへば君が心にうき〳〵まや流れ行く方はいすゞ川なみ
君を祈る時しもあれや神風の身にしみ渡る伊勢の濱荻
浮身をば神にぞ祈る神風や伊勢の濱荻波にくだすな
七そぢの浪のしほかくる濱荻の朽葉の身にもおはれことのは
吹き迭る手向けの風のことはりもなひしも嬉し伊勢のはま荻
浮身かな古りぬる上になほふりぬ鈴鹿の山の鈴鹿のこゑ

生活改善を

歴史的に見返つて

『宮中に四ツ足……から』

棚橋源太郎

ものゝうつりかはる姿はまことに面白いものである、自分は數年來生活改善のことに從つてゐるので風俗習慣の變遷には非常な興味を持ち

注意も拂つて

ある、生活のかはりかたをいちばん激しかつたのは何といつても明治の初期はすべてが歐化主義であつた、鎖國から開國へ——したがつて個人の生活振りも洋風へと急變した歐化思想には當時の儉約論者等もあつた、即ち儉約を爲すためには

日本の生活様式

も、見られてはづかしくないものに……といふとからであつた、で上は天皇陛下より下萬民に至るまで、歐化々々で進んだ明治大帝が洋服を召られ、牛肉を採られ、芝居を見物されたのもこの時のことであつた。これに就てはいろく

面白い話が

ある或時侍從たちが、自分の部屋で、牛肉を煮てゐた、するとそこへ明治大帝がおとほりになつて『ばかにうまい匂ひがするぢやないか』と仰せられた『これは牛の肉で御座います』『さうか、なるほど、うまい物だ』とそれから明治大帝は肉を好きになられたしかしいくら歐化思想の時代とはいへ中には國粹論者もあつて『四つ足を

御殿に入れる

とは、しかも明治大帝にお進めするとは言語道斷で……といふ非難が出た『いや決して悪いことはない、これからは四つ足でも何でも食べなければ文明開化にはゆかない』と反對したのは木戸、西郷、大久保の連中だつた、服裝もこの時ではあるが洋服もこの時からで明治大帝も早速洋服を召された、和服から見れば

御窮屈なもの

であつたに相違ないが『いや〳〵』と仰せられて朝から晩までおとりにならなかつたといふおそれ多い話もあるこの時代はこの儀に上から先づ生活の改善があつた、しかしこの時代の生活の變り方にはいまいふ

單純に生活が

出來るから、合理的なものだから能率が上るからといつた價値からの改善の意味は、今日のやうに强くはなかつただらうが、事實は大正の今日の結果から見てこの生活の變遷は種々の中に合理的に存合してゐるわけである、すべてがこの様に歐化思想がゆきわたつた反動として其後當然

國粹思想が

勃興と廻つて來たいや〳〵、陛下に洋服や食服の姿を見せるとは(品川の彌二郎のお叱りで御十郎、彌五郎を御殿になられた時から)と洋服をふりまはしたものも出て來る、女がわざ〳〵西洋の真似をして洋服なんか着て歩く、鹿鳴館(今の華族會館)あたりへ女が出しやばつてやれ社交だとか交際だといふ、日本の女は日本の着物で島田、丸まげで結構、犬のくそをまるめたやうな東髮とやらは……とてもおそろしい非難だつた、ですつかり日本趣味の生活ぶりに戻つたが日清日露の戰役から——

時代の思想は

また洋服、東髮の生活を要求して來た内務省が國民生活の改善を、文部省がまたその展覧會をやる、その中には生活改善同盟會も出來た、そしてその主張にいはく洋服にしろ、二重生活をやめろ兒童服を作れ、文化的住宅を建てろ、宴會も椅子式にし、食事も改良しろ

贈答品も廢止

せよから時の宣傳までかくてわれ〳〵の生活様式は日と共に月と共に進み變つてゆく、非難されてゐる中のものにも案外立派な効果を持つものもあらう。それは改悟の上で進まねばならない、これからの生活變化は出來るだけ單純に合理的に文化的の大要件があらねばならない模倣でない、自覺から來た風俗、習慣のうつりかはりでなければならない、で生活改善を叫ぶ上でいちばん困難なのは個人としてやれるものは個人に容易に實行されるが

團體的、集團的

のものになるとその實行がむつかしい、洋服なら自分一人着てもよいが結婚だとか、葬式だとか、階級になると他人關係が出來て來て自分ではいくら考へて實行しようとしてもなか〳〵出來にくい場合が多い——とにかくこれからの生活はもつと簡單になされてゆくやうに向いてゆくであらう(談)

妻の愛の一言

『行つていらつしやい』の 出掛けの時の優しい言葉 夫の心を終日爽かにする

東京市社會教育課長 池園哲太郎

『行つていらつしやい』『お早くお歸り』とニコヤカに夫を送り出す妻の言葉と笑顔、これは何でもないやうな事であるけれどもこれがどれだけ社會に及ぼす

影響が

大きいかわからない、かうして送り出された夫の心は非常に愉快なものであつて、その心には一點の曇りだにない、この愉快な心持ちを以て事務に當るから能率は增進し、上司、同僚に對しては好感を與へて自分の地位を高めることは當然である、ただに勤め人のみならず商人でもその通りで妻の優しい態度に依つて終日和氣藹々として客に對して

取引先

に對して常に好感を與へていはゆる商賣上手と云ふわけである、かうした妻の心持ちは直接には社會に現はれないけれども、夫を通じて間接に社會へ現はれるものは非常に大きいものであると云はねばならぬ、また一日疲れ切つてわが家へ歸つた時美しく身振りをとゝのへて『お歸りなさい』と心持よく迎へられた時

夫の心

の中には上官への不平もある時はあり、仕事に對しての不滿もある時はある、けれどもその不純なものは妻のこの一言を持つて一掃されてしまふ、また商人も一日のうちには不愉快な客にも接するであらうし、商賣上の失敗からの不滿もあらうが、夕食のテーブルに向つた妻のもてなしに打消されて、また翌日も元氣一杯して元氣よく店頭に出ることが

愉快に

出來 その日その日を送ることが出來る、斯く震災で總てのものは破壊されたけれとも、これに反してます〳〵根强くなつたのは愛する心である、この愛する心が時間となりあらゆる方面に活動したのである、一年すぎた今日この愛する心が段々薄らいで行きはしまいかと心配するものもあるがこの愛する心は今後益々强くいつまでも妻の魂として生かして行きたいものである、そうして夫は夫を顧して、社會的に大に活動してゐることを自覺して欲しいものである

女の仕事

金に見積つて 十三萬四千弗

最近經育發行の農業雜誌で農家の婦者の努力を金に見積つたら幾何になるかと云ふ珍奇な問題を提出した 何分レデキファアートの本だけに色々と婦人努力見積り表の様なものが多數集つた、中には此問題は婦人を侮辱するものであると抗議を申込む者もあつた。其内である婦人から次の様な事を言つて來た 妻は結婚後三十年間に食事の用意をする事が二十三萬五千四百二十五回、パンを造る事三萬三千百九十七回、菓子は五千九百三十個、パイは七千九百六十個又果物を瓶詰にする事千五百五十本、ひよこをかへす事七千六百六十四、バタを造る事五千四百五十封度そして又掃除や洗濯や金物を磨くに費した時間は三萬六千四百六十一時間ですこの勞力は内輪に積つても十三萬四千五百十弗となりますそして妻は又まだ良人から一文も貰つた事がありませんが妻は新婚當時と同じ様に今も尚良人を愛してますそして過去三十年間と同じ様な事を今後も繰返へす事を厭ひません

滋養の多い 罐詰類

罐詰は日用品として餘り喜ばれなかつたが震災以來需要が殖えたので製造家の方でも一生懸命になり又熱心な新しい製造家も出來て、したがつて

不良品が

少くなり、罐詰はます〳〵日用品化されて來た事は食料品についての大き問題である、處でこの罐詰と云ふものは非常な高熱を以て作るのでビタミンはこはされてゐると、皆が考へて滋養は少いものと思つてゐたがだん〳〵研究がすゝむに從つて

ビタミン

は空氣の媒介によつてこはされるのであるから罐詰の際に空氣にされてからは破壊されないと云ふ事が證明されたそしてトマトやさけ、貝類のやうなもの類の罐詰は普通に家庭でボイルドするよりも四倍のビタミンを含有してゐて

身體の爲

には非常によろしいと云ふ事が分つた、それは野菜などでも市場に出てそれから家庭へ行き料理をする事になると長い時間がかゝるが、罐詰は新鮮なものを直接へ、又罐詰にいゝやうな種類を選んで

栽培する

やうになつたのであるから買ふ時によくなつたので値段も安く品物も良いは日方の一杯入つた正當なものを買へば安くてもそれはよい品物である。

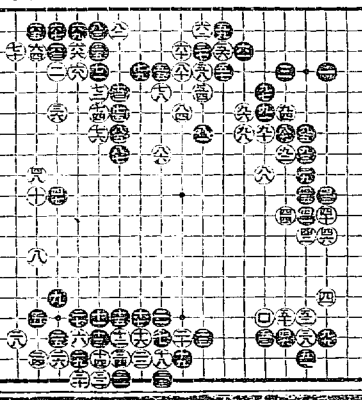
ミルクの良否

古いのは粘着力が強い

罐詰で特に注意の要るのは育兒用のコンデンスミルクで、これは殺菌してから罐に入れ他の品の様に再度殺菌しない爲一番腐敗を来し易い、上等な品は罐を開けると同時に盛についてゐるミルクがさらりと心の樣に下へ流れ落ちてゆくが、少し古いものになると粘着力が强くなり甚だしきは蓋や壁の方に、盛り付いてゐる様なものがあるが勿論粘着力の强い程良い物と心得て延びがよいミルク等と、とんだ事を云つてる人がまだ〳〵少くない様だ、よく『外國のミルクはよいが和製品は薄い』と知つたふりをしてゐる若い婦人がある、大變な間違ひで新鮮なもの程サラりとして來る、古くなるに從つてドロリとして來る、下手な外國の製罐り品を買はない様に注意したいもので信用ある大商店の日本製を買つた方が安全である、最も最初に品質を吟味して常に取つけの大きな店から買ふがよい

選碁新局 (三)

三段 向川一男 二段 村島遊勝 先



八一 八五 八九 九三 九七
り わ ほ に へ
七 七 七 八 五

八二 八六 九〇 九四 九八
わ る へ ほ と
二 八 七 六 七

八三 八七 九一 九五 九九
か わ へ に ほ
二 八 六 七 十七

八四 八八 九二 九六 一〇〇
ぬ へ ほ と へ
六 九 八 六 十六

中將姫

感謝の

瞳を碧き瞳に
湛えつゝ——
手には……
つゝましく
中將湯の一箱

中將湯

冷込を豫防し
血の循環を良くし
体の抵抗力を強める
中將湯のキキメは
異國の婦人の間にも
持囃されて居ります

主效 子宮病、血の道、こしけ、腰足冷込み、ヒステリー、逆上頭痛、月經不順、下腹痛み、不眠症、産前産後、眩暈

定價 一日分 廿錢 二日分 四十錢 六日分 壹圓 十三日分 二圓 廿日分 三圓 三十五日分 五圓 七十五日分 拾圓

本店 東京 支店 大阪 津村順天堂

日本國産品で 海外に盛んに賣れ行く アースボール を知らぬ人は 一度必ず試みられよ

どんなにヒドイヅツウでも ノーシン 森田博士推奨の明子印荒川
ノーシンをタツタ一服のんでごらん忽ち爽快となり◆事務家は能率が◆學生は學課がズンズン進む◆各藥店有

内科 胃腸病 夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 【一三九九番 二五五〇番】

普通病室 傳染病舍 仁川 佐藤病院 院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎 公認產婆看護婦養成所

赤玉ポートワイン

最高の品質が最大の聲價を博すとは寧ろ當然に過ぎます美味滋養葡萄酒赤玉が葡萄酒として最大の聲價に價かるは畢竟其最高品質の御證據に他なりませぬ

【紐育十一日發電】米國の凱旋將軍パーシング將軍の…ンプに於て大演說を試み十二日の…パーシング將軍は明日發期除キャ…動員デーは有意義なる事を報告し…なる事が考へられ…又國家有事の日の…事は將も有意義であると言つて居…る將軍は米國の軍備殊に陸軍に於…ない地位を…何は動員デーを十二日にしたのはパーシング將軍が其の退官を以て眠する本二十萬戰…と言ふ機會を捉へた日なので特に

…一億を…るが、來港あたりでは在郷軍人團…及び市民の總てが當日午後六時か

問題落著

…受取り近く移轉の運びに至るべく…を通じて五千萬人に達すべく…千五百萬人は行進に加はること…

從來吉林省…等は…に壯丁を集め…を惹起するのみならず…の名稱を冒用して各地の…規則を制定…たと云ふ

氣象日報（十二日）

低氣壓は九州を通過して本朝大阪である、低氣壓經過の爲め南部は昨日小雨、又大阪以西は可なりの雨で風は弱い、明日は天氣よく涼しい

北滿の金融經濟（四）
各國銀行の特長と其勢圏

今事變當時の狀態に在る在哈各國主要金融機關の特長と其勢圏とを略記して北滿金融經濟機の範圍を作つて見るに

◇朝鮮銀行　哈爾賓の中央銀行として、日、露、支貿易の促進に努めて、鳥來殖道とも可なり聯絡を取つて、日鮮人の補助向輸出特產物の金融と勞農經濟提携振出手形の割引とを以て最近一頭地を拔いた様だが、倫敦向輸出特產物買爲替の內地轉賣や鮮東銀行の利用法や手形交換所設置問題等一進步の要がある

◇正金銀行　爲替銀行としては近がに一方の雄ではあるが、新進氣鋭の花旗銀行や老巧練達の香上銀行の爲め近年多少爲替業務を冒食された上、浦汐支店を閉鎖して東向前爲替の取組を中止し著しく活動の範圍を縮少したので津山氏時代を謳歌する向も勘くはないが、露西亞通の二瓶副支配人を迎へて局面轉換の準備中であるからして遠からず對露方面に對しても相當的活動を開始するに相違ない

◇東洋拓殖　傳家甸所在の不動產擔保貸出は東鐵附屬地帶內の如き好成績を示さないが、正式に權利の保全手續が出來ぬので、主力を埠頭區と新市街とに注いだ結果、露西亞通小林原氏は無論の事幹部一同露人間に評判宜いが、何よりも貸出期間の長期な點が克く露國人の國民性に適合したものと思はれる。只哈爾賓に於ける不動產金融は開拓の餘地が充分にあるからして、斯界の覇者たる東拓が一千萬圓の貸出は未だ少々物足らぬ様な感がする

◇花旗銀行　米國ナショナル、シティ銀行をバックとし歐米低利資金の供給を受けて勞農露國の極東銀行支店と親子的の關係を結び、將來西伯利に於ける米國商權の確立を期し西伯利亞毛皮其他對米輸出入貿易の促進に努めて居るが東支鐵道のタリフ留に對する金融を引受けて露と接觸無盡に切り捲るの鋭鋒寄る可からざるものがある

◇香上銀行　大連、浦鹽二支店と策應して歐洲向輸出特產物買爲替を獨占したので、更に輸入信用狀發行政策を以て西歐並に上海雜貨爲替を吸收し且つ支那關税を取扱ひ着々其勢力を扶植して居るが、輪奐壯麗な新築營業所は其雄圖を表象するものに外ならぬから、米國の急先鋒たる花旗銀行と共に日本側銀行にとつては將來怖る可き强敵である

◇露亞銀行　留紙幣の沒落以來昔日の俤はないけれど東鐵とは密接不離の關係もあり、勞積年の努力は却々以て侮れぬ昨年米傳家甸財界陰惡の兆あるを看破し同地派出所は遂に之を閉鎖して了つたけれど滿洲里、海拉爾二支店を設置して對露貿易を獨占して居る

◇東三省銀行　張作霖の機關銀行で大洋票の發行高が最も多い關係上日本震災以來は金圓相場の暴落に乘じ銀券の普及に鋭意して居た様だが、最近更に支那側金融機關を併合して其陣容を新にし猛然埠頭區に打つて出た所を見ると、各國銀行と輪贏を決するばかりではなく忽ち以て幣制統一の宿志を伸べんとするものらしく思はれる

補助半減は誤傳だらう
木社は當局とも諒解がある　石垣朝郵常務談

朝鮮郵船會社航路の補助金減額說に就て石垣朝郵常務は語る

當社來年度の補助金は約百十萬圓位の豫算を以て當局に申請してゐるが果して幾干にて認可さるゝかは未定であるが新聞紙の傳へる補助金半減に伴ふ朝郵の打擊說も未だ信ぜられない何故ならば補助金の性質は航路の收益如何に依つて增減されるもので年々其の額を異にしてゐるのであつて當社は本年度と同様の申請してゐるのであるが果してどの程度迄削減されるか判らない恐らく半減說は誤傳されたもので遞信當局より出たものでなく何れか他の方面より政府緊縮方針に伴ふ新豫算より叫出されたものであらうと思つてゐる當社としては遞信局には充分諒解して貰つてゐるから無理な相談もあるまいと信じてゐるが果して發表された上でないと何んともお答へ出來ない。云々

安田銀行の積極方針
新支店は如何

安田銀行に於ては大合同後結城豊太郎氏專務となり營業上及び內部に職々刷新する所あり又京城支店に於ては故渡邊氏支店長となるや從來の消極方針を積極政策に改め京城に二百五十萬圓仁川に百五十萬圓の新規貸出資金を要求し同時に行員舍宅の如きも理想的のものを建設すべく要路し此の要求にして本店の容るゝ處とならずば職を辭すとも敢て肯けずとの決心を示したと傳へらるゝが之に關し小林支店長代理は語る

は事實である而し故渡邊支店長が貸出資金に付て金額を定めて要求した際の事は有り得べからざる事である本店幹部の方針は（一）昨今の金融界の狀勢は之れ以上金の品貽する事なし故に此の際固定の危險なき商業資金は積極的に融通す（二）此の際を以て合同の眞意義を發揮すべき時機とす、との方針に從つて京城の如きも相當貸出金額は膨脹したが引續き數字の向上する筈である。又店舖及び行員舍宅に就ても結城專務は大に積極的の方針を採られ本支店共營業所の新建改增築豫算を行ひつゝある京城支店の改築の如きは僅か二萬五千圓許りのもので竣成する仁川も目下計畫中である當支店の宿舍新築は第一候補地として南山町花仙の上に一千坪許りの敷地を物色したが結城專務は心地良く住める様との心附から土地が南受けでないので未だ決濟を與へられてゐない而し此方は各店の營業所新改築問題が一渡りした後となるかも知れない、月末頃來任される新支店長三原搾氏の事は只仙台支店から來られると云ふ丈けで他の事は一切知らぬが本行の方針が積極的である以上三原氏も積極的で以て安田銀行の安田銀行たる所以を示される事と思ふ

政府米買替へ
買入は十一月

【東京電話】農商務省食糧局發表＝農商務省食糧局は來る九月十六日東京に於て東京府在の十一、二年產內地玄米凡そ二萬五千石大阪に於て十一年產內地玄米及び支那米凡そ三萬六千石を賣替への爲め賣却し之に對する買入れは本年十一月中旬十三年產內地玄米に就いて之れを行ふと

八月の對內地貿易
合計三千萬圓＝出超二百萬圓

八月中朝鮮對內地貿易額は概算移出一千六百九萬餘圓、移入一千四百二十萬餘圓、合計三千三十萬餘圓で前年同月に比し移出四百四十八萬餘圓、移入百四十五萬餘圓、合計五百九十四萬餘圓の增進を告げた。而して一月以降累計貿易額は移出一億八千八百五十五萬餘圓移入一億三千百三十五萬餘圓、合計三億一千九百九十一萬餘圓で前年同期に比し移出四千二百十萬餘圓、移入二千八百八十三萬餘圓、合計七千九十三萬餘圓を增加し移出超過累計五千七百二十萬餘圓で前年同期の出超に比し一千三百二十七萬餘圓の增大となつて居る今本月中重要品の移出入額を前年同月と比較するに移出では木材牛皮の四品減退を呈した、然れども米の增加二百七萬餘圓を首めとして大豆粁豆粕（滿洲產）繭小麥、魚類等も相當出增を告げた次に移入では綿、織物等概して不振なりしのみならず『セメント』鐵材等の減少せしもの少なくなかつた然るに殘個體其の反響として外米（內地で通關濟品）及び外米等の入荷百八萬餘圓を增加し小麥粉、紙巻煙草、綿織糸及木材等も增進の稍見るべきものがあつた

東洋セメント株
朝鮮側引受難

盤城セメント會社は今回朝鮮支那方面活躍の爲東洋セメント株式會社（三百萬圓四分一拂込）創立計畫を傳て全數六萬株中の半數三萬株を自社の手にて引受け殘り三萬株は東京大阪方面にて募集し其殘り一萬五千株を朝鮮に割當つる方針なるが仁川では同地に工場を設置するならば五千株を引受くべく但し取役問題には觸れずと內話せるも未だ進捗せず尙京城側に於ても京城生産地の關係上仁川に工場設置の程は未定の由で以上の殘り一萬株は荒井初太郎氏を中心に土木協會側に於て主として京城にて募集せんとして居るが脈分明三氏後でなければ其品を與給し得ない模樣で盤城側の目論見では其頭は洋灰市況も恢復すべしとあるも夫れ迄一株十二圓五十錢宛を拂込みたる株主は頗る苦痛とする處なれば果して一萬株の引受が順調に行はるゝや否や頗る心許なく若し强て創立せんとせば大部分は盤城側の背負込となるべし斯くて同社株は極めて少數の關係者のみの引受となり將來盤城セメントの希望通り依合さるゝ事となるであらうと某發起人は語つた

東拓全鮮貸付

東拓鮮內各支店の貸付總高は四千百七十八萬六千五百二十九圓にして前月に比し五十三萬八千七百三十四圓の增加を示したが各支店に擧ぐれば左の通り（單位圓）

店別	口數	貸付高
京城	三一四	一五、一八〇、七三三
大田	一、〇五九	二、九三六、四四七
裡里	四六〇	三、九三六、〇四〇
木浦	八三六	三、一九九、四一〇
釜山	六六九	三、五〇七、一七九
大邱	三二一	二、八〇九、九〇三
沙里院	四三〇	一、七六六、一三〇
平壤	四〇〇	四、六六五、四五八
元山	六一九	三、四〇一、二二一
間島	三六八	一、五三一、三二〇
計	六、四四八	四一、七八六、五二九

商銀報告總會

朝鮮商業銀行にては來る十八日午後三時より本店樓上に於て合併に關し臨時總會を開催する筈

各地繭相場

七日　慶尚南道昌原郡に於て白繭交雜種改繭一石に付最高八十七圓最低七十五圓買聞八十二圓總取引數量五十石

十日　忠淸南道禮山に於て白繭交雜種生繭十貫匁に付最高九十二圓七十錢最低五十五圓六十二錢買聞七十七圓七十六錢總取引數量二百六貫

日限帳尻（十一日）

發行高	一一五、〇二〇〇
正貨準備	一、〇六三、七六五
限外發行	三三、五六五
貸出高	二六二、三四一

株式（十二日）
强含閑散　氣迷乍ら堅調

前場大閑散

今朝は大阪大新七十六圓九十錢寄りの下押しを入れ小安く始めたが跡入電なきに迴みてなく共儘大引となり殆んど休商同様の大閑散裡に大引した（短期前日止値比較）京取十錢安▲仁新二十錢安▲安取▲大新三十錢安

後場强含

後場は大阪大新七十七圓五十錢七十錢の引締りを入れしも双方の壁涙に場面閑散を呈したが大新はヂリ高歩調を續けて强含みを示し其他は全部見送り大閑散裡に大引（短期前場止値比較）

妙味一入深し
▲大新五十錢高　再度の昂進期待

大新は今朝七十六圓九十錢寄りの小安きを入れた跡入電なきまゝ大引となり僅かに歩みに一部のパイけお茶を濁したのみで休商同様のカイ十枚で六圓九十錢と同鞘に付引の小戾しを入れ後場更に七、七不氣乘に終つたが引跡七圓二十錢圓七十錢と漸騰し依然强含みの商新としては大阪の寫眞相場を演じて居る丈けに今朝の如く入電なき場合は全く心細き場面を呈する次第であるが大阪高値引は依然商情の底堅きを思はせ目先多少の下値は一般に見越して居るが左りとて賣り物はなく押目は却つて買はんとの人氣は依然濃厚である從つて今後の商情に對しては兎に角氣迷ひ勝ちで此邊硬軟共暖入深く進まんとの意氣込はないが騰念さるゝ支

現株中値出來値（十二日）

銘柄		前場 當限	先限	後場 當限	先限
京取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
仁取	寄	九七·〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三一·〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一〇·六〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四一·五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新一	寄	…	…	…	…
同新二	寄	…	…	…	…
東拓	寄	六·八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三五·七〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝鐵	寄	三五·五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
土地	寄	三三·四〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
毛織	寄	一·四〇	…	…	…
京電	寄	三八·五〇	…	…	…
電興	寄	四一·五〇	…	…	…
新同	寄	二〇·七〇	…	…	…
釜產	寄	…	…	…	…
朝郵	寄	二一·五〇	…	…	…
鮮鐵	寄	二一·三〇	…	…	…
同新一	寄	八·三〇	…	…	…
同新二	寄	五·七〇	…	…	…
同新三	寄	三·七〇	…	…	…
同新四	寄	二·八〇	…	…	…
門司	寄	六·〇〇	…	…	…
京南	寄	一〇·三〇	…	…	…
金剛	寄	一五·五〇	…	…	…
醬油	寄	三·三〇	…	…	…
東土	寄	三·三〇	…	…	…
新同	寄	二·三〇	…	…	…

大新逆步續く

大新は依然二千六百五十枚の株不足で逆日步五十錢を付けて居るが十三日には新田筋から大阪で引いた七百枚程の渡株提供がある筈であるから多少逆日步が減額するであらうが今の處其他に提供の模樣はなく却つて受申告の殘つて居る筋もあるいから逆日步は尙當分續くらしい模樣である

短期喰合尻

▲京取二、〇一代引二〇〇
▲大新三、八四〇不足二、六五〇
▲鍾新三八〇不足一〇
▲安取九三〇代引二〇〇
▲仁取四三〇代引二六〇
▲仁新九一〇代引四五〇

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	二四·〇〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	三四·八〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
鍾新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
商新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	九〇·〇〇	九〇·二〇	…	…
	後	…	…	…	…
取新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	七六·九〇	七七·四〇	七七·四〇	七七·五〇
	後	七七·五〇	七七·四〇	七七·五〇	七七·五〇

銘柄		寄付	大引
仙田	寄	一六·〇〇	…
信託	寄	六·四〇	…
鍾紡	寄	一·七〇	…
取新	寄	二一·〇〇	…
東新	寄	…	…
安東	寄	…	…
大新	寄	…	…

大阪短期取引

○十二日前場

銘柄	寄付	大引
大新	七六·九〇	七七·二〇
鍾新	八〇·七〇	八〇·九〇

○十二日後場

銘柄	寄付	大引
大新	七七·五〇	七七·四〇
新鍾	八一·〇〇	八一·三〇

安東株式

		寄付	大引
○十一日後場寄付	安取 當	一〇·三〇	一〇·三〇
	先	…	…
○十二日前場寄付	安取 當	…	一〇·四〇
	先	…	…

前場大引氣配

今前場は大阪大新寄り付後の入電なく諸株大引出來申さずに終つたが氣配は京取四十錢處に賣物あり保合の氣配、仁新は九十錢カイ大新六圓七カイ八ヤリを唱へて居た

株界小言

京取相場の上には市場の金融機關新設計畫も株式實傳機關設置說も一向効目がなく只高い處には不斷の賣物が盡きないで市場の振興策何者ぞと云つた姿である▲が大新相場も同樣で支那の動亂擱大說も一向響かないで相變らず堅い處を見せて居る▲其の上久しい懸案の日銀利下げでも實現したらそれこそ天井知らずだらう▲今朝某有力筋の談に依ると日銀利下げも愈々決定し近く實現する模樣だと▲果してそうなつたら京取ナンカもヂットしては居ないだらう

鍾新旋り
支那動亂反應薄

支那內亂の情報は日に險惡の兆を呈し前途容易に安定を見難かるべしとの見越しから紡績株に對する懸念は益々濃厚の姿であるか相場は氣程には懼られず今朝大阪短期の鍾新は相變らず八十圓七十錢九十錢と飽りの商情を入れて居る支那の動亂は一般紡績株に對する買氣を殺害しつゝあるのは事實であるが支那の內亂は實際より掛け聲が大きく結局龍頭蛇尾に終るのであらうと見縊られて斯くも反應並の商情を呈して居る次第であるが兎に角支那內亂の終熄せざる限り不勢の商情を續けるものと見られて居る

那動亂の影響も案外微弱で鍾新八十圓臺を維持して居る等の點から大なる悲觀を要せざるものゝ如く其一面大新此過の一と休養は當然の成行で週回の一と押しに依り今後一層の妙味を加へた譯であり殊に今度の昂進に依り買方が幾分の新勢力を加へた折柄と相俟ち再度八十圓臺躍進と共に差に賣り方の踏みと買方の猛烈買とに依り一段興味ある場面を展開さるゝものと觀測されて居る

算定

京取二十四圓、仁取九十七圓、仁新三十一圓、朝紡一拓新十五圓、安取九圓、鍾新八十一圓、大新七十七圓

日步

京取十錢、仁取四十錢、仁新十錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取五錢、鍾新逆四十錢、大新逆六十錢

出來高

▲長期ナシ▲短期四百九十枚累計二十萬七千四百八十枚

㊎ 定岡仲買店　京城府黃金町二丁目一九九　電話本局 長八五番・三〇八番・二〇二九番　市場專用

東京現株（十二日）

銘柄	前場	後場
中銀	六八·八〇 同新	一六·〇〇
鮮銀	四四·八〇 同新	一〇·五〇
商鐵	一〇七·三〇 同新	三一·一〇
東拓	三五·三〇 同新	一四·〇〇
富士紡	五八·五〇 日石	八〇·一〇
朝紡	… 滿毛	一·四〇
東株	一一六·〇〇 同新	九七·三〇
五分利公債	八七·七〇 遞取	…

大阪長期取引

銘柄	十二日前場寄付	十二日前場大引
大株	九二·四〇	九二·三〇
同新	七八·五〇	七八·五〇
郵船	七八·七〇	七八·六〇
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鍾紡	一九六·九〇	一九六·九〇
同新	八一·八〇	八二·三〇
東紡	…	一二〇·三〇
日糖	一二一·二〇	一二一·七〇

銘柄	十二日後場寄付	十二日後場大引
大株	九二·四〇	九二·二〇
同新	七八·八〇	七八·九〇
郵船	…	…
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鍾紡	一九七·九〇	一九八·四〇
同新	八二·六〇	八二·六〇
東紡	…	…
日糖	…	…

鮮銀平（十一日後場寄付）

	寄付	大引
當限	…	…
先限	一·六五七	一·六六八

○十二日前場寄付

	寄付	大引
當限	…	…
先限	一·六九〇	一·六六九

米況（十二日）

仁川期米

前場氣崩れ

今朝は東京雨大阪曇りにて前寄三十五圓六十九錢と十五丁高に二節六十八錢の引締りを入れて小口筋の買氣を刺戟し先三十圓八十九錢と十四丁高に始めたるも折りは好調の賣物褒へず二節七十錢と叩きたる機先政府米六萬石の拂下げ說を傳へて賣方の嫌氣投げを喚び假地の跡安と共に遂に三十三圓丁度と瓦落し利喰ひと中限三十三圓七十錢の手堅き持合ひに結局三十圓〇五錢と戾して大引

後場大關門割

大阪後寄三十五圓十五錢と九丁安を入れ先二十九圓九十錢と關門割れの十五丁安に寄付跡大阪二十錢蔓の移りに三十圓〇五錢と跳返したるも大阪止め十六錢の安移りは再び三十圓臺を割り結局二十九圓八十九錢と不勢に大引

好順氣崩れ

昨後場引際より今朝に亘つて當所が頓に惡化し始めたのは厄日無難の好順を入れて買方の嫌氣投げを喚むだもので新甫發會以來底意强硬を持續せし限地が三十五圓丁錢臺に叩き込まれたる處より買方主力中一段安を恐れて買控への手口も尠なくないから順氣擧めの賣物加重に連れて限地以上の應目を見せるかも知れない

深追は一考

當所は前日來厄日無難に買方の嫌氣を喚びたる折柄今朝は政府持米六萬石の拂下げを傳へて更に嫌氣を增長し三十圓丁度と崩れ〇五錢と返して前場を打止めたるも後場は遂に三十圓の大關門を打割り形勢頓に非に傾き來つたが斯くなりては賈方は安値を利喰ひ戾りを待つて買直し來る關係上此邊手輕く回復の望み薄く殊に眼前新穀季節を控へ居れば當面の正米高には頗る難も知はるれば此の際稼筋がたた玉の畢進は避け難からうが然し弱氣としても格別深い根底がある譯でなく新米出揃ひの曉は安からうと云ふ單純なる考へから斯る不謹を賣過り居るものなれば一朝下足が止まれば思安の谷めと賣過き反動を惹起せない限りもない兄に角現先定期安に正米か狎爲して來るかどうか賣方も無暗の深追ひは避けるが好からう

出來秋の强氣說

先限が期近の强硬を傷醜して揃り不勢に傾いて來たのは要するに新米氣分の農厚から人氣が留守になり易いからであるが然し現在の正米値段から採算すると約五百丁切り不聞と叩いて居る先物が限月に迴つて米が出迴るとして採算の出合所まで正米か挫ける可能性がある かどうか政府は農村救濟の意味にて今年からは出來秋に米の買ひ上げを行ふ事になつて居るし又少々位ひ新米が出迴つても古米と混合して買擱く關係上押つて燒石に水と云ふた事になつて容易に正米は下げ得られないかも知れない若しさうなれば新米氣分で割安を叩いて居る丈に期近に迴つて引締りはしないかとの說も行はれて居る

各店の俵合せ

店	當限	中限	先限
賣方	…	…	…

賣方		買方	
㊟	四〇〇	㊟	五〇〇
㊞	二〇〇	㊎	二〇〇
丸平	一〇〇	㊋	一〇〇
㊂	一〇〇	㊃	六九〇
中限			
㊟	七六〇	㊄	一二〇
㊄	一四〇	㊃	一〇〇
㊃	七〇〇	㊋	四〇〇
㊋	七〇〇	丸平	四〇〇
丸玉	三〇〇		
丸米	一〇〇		
先限			
金谷	一一〇〇	㊂	九八〇
丸玉	二二〇〇	丸平	五二〇
丸米	一五〇〇	丸玉	一七〇
㊁	一五〇〇	㊃	一三〇
㊀	二五〇〇	㊗	一〇〇
㊙	三〇〇	鴨	九〇
丸大	二〇〇	帝	二〇〇
㊂	二〇〇		
金谷	一〇〇		

○十二日前場當限中限先限（表）

米界餘聞

常島の某仲買店からの特報に依ると賣方主力の山田筋は九限の渡米として三萬石を據へたと云ふ事である▲其の米は鹿兒島日向肥前越中等にして中でも鹿兒島及日向が一番多く九限の三十八圓摘みに採算すると約二圓五十錢切りの失費を要するらしい▲其れ丈の失費を忍んで渡米を敢行しようと云ふ山田の腹は時期が時期丈に目先の損を犧牲として先の得を狙ふて居る爲めで中先にも六七萬石の買玉を固執して居ると云ふからには何時追擊を行ふやも知れない▲然し此好順に下齒り勝の相場に對して二萬や三萬の米を渡したからとて果して脆ろく屁古垂れるかどうか鹿兒島の伊佐米と云へば當用口には不向で買方を服がらすには持つて來いである▲何れにせよ阪地の仕手關係を見ると地場主力は陰り腰が入り居らす多くは地方筋のみで今の所賣方の方に良い顏振れが揃ふて居るとか▲大勢の前には仕手も何もあつたものでないが早場所の新米が物を云ふ頃になつたら詰局買方の方が先に慌て出すかも知れない

京城穀物
正米現物

昨來の氣崩れを受けて買人は一層見送り狀態となり手持筋も新米季節を控へて先行き案じ

內地作柄狀況（四）

福島縣

本縣も植附以來降雨少なく旱害は可成り激甚で殊に石川、東白河、安積の如き殆んど全滅に等しく石川郡泉村の如きも當時も八月下旬に時々降雨を見たるも適時を失したる爲め漸く葉の蘇へかけたのが戾つたと云ふ位いて出穗の模樣貧弱にて之等の地方は孕穗の發生甚しく早稻は勿分被害を受け岩城郡附近は約二割減收見込みである然し會津地方期ちは本縣中の主產地方面は灌漑の便が完備しせる爲め稻の生育は進步し早中晩稻共に草分の伸長著しく穗數數も約百五六本に達し平年に比し頗る良好にて平年作より三分の增收を唱へにて右の旱害減收と相殺すれば先多くて平年作或は其れ以下となるやも計り難い同縣に於ける作付反別は水稻九萬六千町歩畑地八萬九千町歩農家の戶數は十三萬一千三百戶一戶當り一町四反六畝平年作の生產高百五十八萬石へ反當り一石六斗四升）本年の生產豫想平年作見込縣內消費量四十五萬石（鑛山地方の消費せる分を含む）縣外の移出餘力十三萬內外其他副業としては桑園四萬七百町步果樹園蔬菜等も盛んに栽培されて居ると

大阪期米

○十二日前場

限月	前場	後場
寄	三六·一八	三五·五二
二節	三·一一	·四九
三節	三·一一	·六〇
四節	·二	·六一
五節	·〇一	·五九
六節	五·八九	·五三
七節	·六〇	·五一
八節	·四〇	…

東京期米

十二日前場

限月	寄付	止め
十一月 夕場	十月末限三十二圓六十錢	十一月中限三十一圓六十五錢
十二月 前場	十月末限三十二圓四十錢	十一中限三十一圓四十錢より三十五錢

江景正米

天候晴天　一番十月末限三十二圓六十七錢より八十五錢▲二番十月中限三十五圓十月末限三十二圓八十五錢より七十五錢▲三番十月末限三十二圓七十五錢より六十二錢▲四番三十二圓五十五錢より六十錢出來高二萬石

大邱正米

天候晴天　現物殼良部三十六圓十錢神力三十五圓十錢十月末限三十一圓八十錢より五十五錢出來高二萬八千石

群山正米

丸キ四等今摺三十五圓十錢倉入三十四圓九十七錢地摺玄米三十四圓見當にて前日より二十錢安なるも買人の見送りにて取引は閑散である

仁川正米

に頭痛八齡の問題なるが天災時代の事とて頭上突發で如何なる變化あるやも知れざれば輕卒に安値は賣れずとて双方成行き傍觀の姿にて氣配三十錢方の安唱へなるも此邊賣遊りの爲め商內は殆ど…の狀態である

神戸期米

限月	前場	後場
寄	三八·三一	三七·七一
止め	三七·七六	三七·六一
寄	三六·八三	三六·二八
止め	三六·五七	三六·〇一
二節	·六九	·二七
三節	·六八	·二八
四節	·五二	·二七
五節	·五四	·二〇
六節	·五五	·二〇
七節	·四九	·二六
八節	·三一	…
九節	·一八	…
十節	·一八	…

下關期米

○十二日前場

	前場	後場
寄付	三四·五八	三四·二五
止め	三四·二〇	三四·二一

桑名期米

○十二日前場

	寄付	止め
當限	…	…
中限	三四·三三	三四·九
先限	三三·六八	…

大阪三品

○十二日前場

	寄付	止め
寄付	三五·二八	三五·一〇
止め	三五·〇一	三六·一五

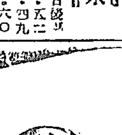
○十二日前場寄付

限月	前場寄付	前場大引
九月限	二四一·四〇	二四〇·八〇
十月限	二三三·〇〇	二三三·〇〇
十一月限	二二〇·九〇	二二七·一〇
十二月限	二三七·二〇	二二〇·九〇
一月限	二二〇·二〇	二二一·二〇
二月限	二二一·九〇	二二〇·四〇
三月限	二二一·〇〇	二二一·〇〇

○十二日後場寄付

限月	後場寄付	後場大引
九月限	二四〇·四〇	二四二·五〇
十月限	二三三·五〇	二三三·五〇
十一月限	二二八·八〇	二二九·〇〇
十二月限	二二六·五〇	二二六·五〇
一月限	二二四·〇〇	二二四·〇〇
二月限	二二二·七〇	二二二·八〇
三月限	二二〇·七〇	二二〇·七〇

大木五臟圓
おほきごぞうゑん
からだをつよくする藥



大木五臟圓の特長

創製以來三百年の永き歷史と信用を有し、實際上の效果は遍く世人の知る所である。

因に本人の體質を考慮し、その體質の缺陷と要求とを研究し、最新の大學の原理と實驗上の成績とにより、其品質の向上改善に努力してゐる
されば今日の大木五臟圓は昔日の大木五臟圓にあらず、眞に新時代の大木五臟圓である。
即ち人體生理上の自然性に適應するやうに調和しあれば身體に副作用を起すことなく、最も自然に消化され、吸收され、體溫上に、精神上に、强精上に絕大の力を齎すのである。

―左記病症に効あり―

胃腸、腺病、貧血病、脚氣、肋膜炎、氣管支炎、氣管支加答兒、喉頭、心臟病、腎臟病、神經性心悸亢進、腎臟炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、婦人產前產後、健忘症、精力減退、營養不良、遺精、陰萎老衰病後の虛弱及其他一般虛弱症等

特地にて似物を賣るものあり、大木五臟圓の五文字と人物商標に御注意ありたし

藥價表	
四日量 五十錢	第一日量三錢
九日量 一圓	送料（內地）
廿日量 二圓	小包料十二錢

東京市小石川區音羽町大通三丁目
賣藥藥品問屋
本舖 大木合名會社
電話（牛込）三九七八番　振替東京四八〇番

賣店・東京市神田區大通なべ町
支店・大阪市東區淡路町一丁目

大木五臟圓は全國到る處署名藥店にて販賣す

通俗太閤記

五百七十八回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

其の早きこと實に飛鳥の如く首を觀き大聲を揚げて『ヤア〳〵敵も味方も能く聞き候へ、北國勢の内に志る者ありと聞えたる柴田三左衞門勝政は、秀吉の御小姓の一人加藤虎之助此處に討ち取つたり』と呼ばゝる、其聲を敵兵の内に聞えましたること故、ソレ勝田三左衞門殿討死せりとあつてそれがために總崩れとなり、宛から大瀧の岩に當つて崩るゝが如く總敗軍として北國勢は其處を引揚げましたのはどうも致し方がありませぬ、爰にお話別かれて狐塚の本陣に居りまする柴田勝家は、床几に掛つて總軍より出戰を聽取して居ります處へ、また〳〵落武者狐塚の本陣に來り、勝家の床几間近に進みまして○『御注進申上げます勝『如何いたした、未だ前備守は討死をいたさざるか○『秀吉は既死いたす處ではございませぬ、觀は斯く〳〵斯樣でございまする』と味方の敗軍の樣子を告げる、勝家これを聞いて益々驚き、周章狼狽一方ならず、此時勝家と云ふ人は五十七歲でございます、殊更北國北の莊の城は普請中でございますから、若し此の戰に秀吉に敗れを取る時は秀吉北の莊に乘込んで來るであらうと、大きに胸を痛めて居りまする此の時に水野小左衞門進み出で頭を下げ小『恐れながら申上ます、斯く相成る上は是非に及びませぬこと、一旦佐久間玄蕃殿をお招きあつて一度人數を引揚げ、充分に計略を廻らし、雪を立直すことこそ宜しからん、此の場に於て徒らに味方を損じ給に敗れを取つて北の莊の城までも失ふ事あつてはそれこそ一大事、暫らくの恥を忍んで此處をお引揚げあつて然るべし』と聞いて柴田勝家も暫時首を垂れて考へて居りましたが、ハラ〳〵と落淚をなし勝『佐久間盛政我命を用ゐず、猥に深入りをなしたる爲に既に討ち死をいたせしや、も計り難し、斯くなる上は是非に及ばず吾自ら秀吉の本陣に乘込み、猿面郎秀吉を一太刀恨んで潔く最後を遂げん』と勝家に於てはもう狂氣の如くに成つて傍らに控へたる者の意見も耳には入れない位、既に人數を集め取りの用意をして、其處を乘出だされんとする時に『死は一旦にして易く、生は萬代にして得難し、御身はくば此時君に於ては北國北の莊に御引揚を願ひます、御身代りは斯く申する某に仰せ付けられたし』と進み出でたる一人あり勝家何者ならんと振返り見れば毛受勝助とて今年三十六歲に相成る勇士の一人、これは兄弟が三人ございまして、兄を久左衞門と云ひ、弟を左兵衞と云ひます、三人共揃つて忠義であります勝『エ、其處退けッ、卑怯にも未練にも身代りを置いて己れは忍びやかに北國に引揚げたりとあつては、柴田勝家末代までの恥辱である、此上は是非とも秀吉と最後の勝負をいたすのぢや、餘計なことを申すな』と身を顫はして更に肯入るゝ樣子もない、毛受勝助更に鐙の袖に縋つて淚を流して古今勝敗の例を引いて諫めましたから、さしもの勝家も爰に少しく心が醒めて來た勝『イヤ成程汝の、申す通り死は一旦にして易く、生は得難し、それほどまでに申すのなら爰は其方の言葉に從ひ、唯今より斯く申す勝家再び北の莊に引返すであらう』と召して居た馬の轡を取り兜を取つて毛受勝助にこれを渡した勝助も喜んで居りました處の此兜を取つてこれを勝家に渡す、勝家は身分の人故、隨て居ります勝助は澤山ありませうが、此と毛受勝助の隨て居りました鐵兜を己れが着身にけました。

時計、御註文ハ 村木時計店へ 電本四七

京染 京城寶ノ宮 大阪京染本店 京染の御用の御申し付けをお待ち致します自信ある當店の京染は必ず皆様の御滿足を願へる事と存じます

皮膚科 外科 京城太平通二丁目 門學 扇田醫院 電話三二五八番

能治齒科醫院 仁川手町二丁目 電話三五〇番

音樂通信教授 無代進呈 規則 バイオリン尺八マンドリン琴三絃ハーモニカ以上各別新發明譜獲錄 福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

有効確實ニシテ賞揚ヲ博セル マラリア特効丸 販賣店各地藥店ニアリ 本舗 龍山元町二ノ八八 林藥房

將棋新手合 (五)

於釜山幸町二丁目 釜山棋友俱樂部

香角交 ▲七段 溝呂木光治(東京)
角落香 △四段 岡田 　(釜山)

圖は前號指了迄の局面
△持駒 岡田氏桂歩歩

先手 溝呂木 後手 岡田

△二三歩ナル▲八六歩△同歩▲同飛△八八歩▲八七歩△二四金(リ)▲五二玉△三三と(ヌ)▲八八歩ナル△四八飛▲八七飛ナル△七七歩▲九九と△三四角▲二一龍(以下次號)

溝呂木七段講評

△(リ)二四金面白からず一七玉と早逃げして入玉手段を採る方よろし

△(ヌ)三三との隠も一七玉と早逃げ肝要なり

京城局小包扱高

八月中京城郵便局取扱に係る小包郵便物は引受一萬二百十五個配達一萬二千九百九十九個にして之を前年同期に比すれば引受は九分二厘配達は三分三厘何れも減少であると

九月十四日

(日曜)(舊暦八月十六日) ▲七赤▲增▲西方▲日 ▲丙申▲大安▲閉▲虚宿

▲七赤▲神職のならぬ日新事を見合せ自重して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすら〳〵と片付く日縁談の日新規事上首尾南と壬が吉
▼九紫▲何かと口說の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣旺盛運勢向上發展の日開店披露大口の取引有利巽が吉
▼二黒▲諸事面白く捗る縁談求職金談其他何事にも大吉巽と乾が吉
▼三碧▲努して効なき日總て內輪に行うて安全盜難注意艮と坤が吉
▼四緑▲不利縫な問題を持ち込まるゝ日移轉が有利北と壬と癸が吉
▼五黃▲順調の時ふ好運の日大いによし進んで成功する乾と南が吉
▼六白▲穩かな日入學求職建築開業名弘は又に諺へ向き南と艮が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分

十一日 朝、德壽丸 夕、昌慶丸
十三日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸
十四日 朝、景福丸 夕、昌慶丸

海外 懸賞募集

ハガキヘタツタ五分間

全道御愛用家皆様のお樂みに今回亦々、容易くて面白い懸賞募集を催すことに致しました、御洗面に御入浴に身も心も輕かな秋、更に一段のお慰みに左記規定に依つて陸續御答案下さい。

問題 美活石鹼は

一、どんな色をしてゐますか
二、日本字で何とありますか(美活石鹼に刻つてある日本文字)
三、此廣告を御覽になった新聞名

規定

▲用紙はハガキに限る事
▲必ず三問題共御答案の事
▲締切は 十一月十五日
▲發表は 十二月一日
▲正解者超過の場合は嚴正なる抽籤法を以て當籤を決す
▲應募者は北海道樺太朝鮮及滿洲在住の方に限る
▲宛名は左記本舗懸賞係宛の事

賞品

一等 五圓貯蓄債券(一枚宛) 五名
二等 美活石鹼 (半ダース箱入) 十名
三等 同 (三ケ箱入) 二十名
四等 同 (一ケ宛) 千名

大阪市南區大和町 株式會社 吉田久四郎商店 懸賞係

顔の荒れない 皮膚の美を增す

カテイ石鹼

四十余年の經驗からうまれた純良石鹼でどんな柔滑な皮膚をも絶對に荒すことなく益々生地を美しくします

生地の美を增す クラブ洗粉

顔のアレない クラブ石鹼

りん病 ばい毒 請合藥

定價 別八圓 特四圓 並三圓
定價 別四圓 特三圓 並二圓

◎本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として、世界醫藥學上第一有效と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且內務省衞生試驗所が檢查封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元

關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番・二三四四番
關東 東京日本橋通四 電話大手一〇一七番・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

朝鮮 京城 黃金町 鍾路十字街 龍山錬兵町 仁川宮町二 大田春日町二 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水港 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 乘二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

にせ藥に注意 有田專賣所で有田音松謹製と御買取あれ

內外科(入院隨意) 岩田病院 附屬 沃度注射院 長谷川町電話本一一二〇

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電光化門 長一八四番 長一八六番 長一八五番 長一八七番
●釜山支店 佐藤町 電一八四番・六四番
●元山支店 海岸通 電一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電三五一番
●京城代理店 蓬萊町 電國際運送 二一七〇番

○元山代理店 吉田運漕會社
釜山丸 九月十六日 大阪行
京畿丸 九月十九日 下關行
辨天丸 九月十四日 金剛山路長箭行
忠清丸 九月十五日 江原道行
全羅南丸 九月廿一日 敦賀行
平壤丸 九月十五日 清津直行
京城丸 九月十三日 清津行
海州丸 九月十六日 雄基行
清津丸 九月廿二日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
芝浦丸 九月十三日 東京行
ひより丸 九月十七日 大阪行
姫甚丸 九月十九日 大阪濟州島經由行
釜山丸 九月十八日 下關行
成興丸 九月十四日 新義州行
漢江丸 九月十八日 北鮮行
清津丸 九月廿日 浦鹽行
平安丸 九月廿四日 上海行
鏡城丸 九月十三日 鬱陵島行
濟州丸 九月十五日 江原道行
鏡城丸 九月十八日 濟州島行
新隱岐丸 九月十五日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
櫻島丸 十月七日 東京行
ひより丸 九月十五日 大阪行
統營丸 九月十四日 釜山行
公州丸 九月十四日 濟州島行
興興丸 九月廿一日 多島海行
全州丸 九月十七日 仁川行
成鏡丸 九月十五日 新義州行
平安丸 九月廿二日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 十月五日 東京行
ひより丸 九月十三日 大阪行
新義州丸 九月十三日 新義州行
全州丸 九月廿二日 木浦行
巨濟丸 每偶數日 海州行
盈德丸 九月十五日 鎭南浦行
會寧丸 九月十五日 安東大連青島行
平安丸 九月十八日 上海釜山行

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行(群山木浦經由)
△平和丸 九月八日午後三時出
△千山丸 九月十日午後三時出
△第一小野丸 九月十三日午後三時出
△東隆丸 九月廿日午後三時出

●鎭南浦行
△平和丸 九月八日午後三時出
△東隆丸 九月十三日午後三時出

●鎭南浦安東縣行
△ 九月四日午後三時出帆

元山出帆

●城津、清津、雄基行
蓬中丸 九月廿日午後五時出帆

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
蓬中丸 九月十四日午後五時出帆

大連出帆

●上海、福州、基隆、高雄行(但し○印は青島寄港)
湖北丸 九月廿日午後四時出帆
廿六共同丸 九月廿六日午前四時出帆

內地各港出帆主要航路

●歐洲行每月十三回●南米行一年十回●濠洲行每月一回●北米行每月一回●孟買行每月二回●南洋行每同一回◎印一等御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電二一、二二〇
京城國際運送會社支店 電一一七〇番 一九七番
仁川京城通り開盟旅館 電二六一番
專務中文仁川本町 岡田組 電四二番
荷扱仁川港町 岡田組 電話四二二番

京城日報（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　毎號金五錢　一ヶ月金壹圓　前金　廣告料　五號活字一行　特別　印刷人　小川三之介　發行兼編輯人　泥谷良次郎　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光化門　振替京城三〇〇番

長壽法の實際（二）

慶尙北道衞生課長醫學博士　岸上繁次郎

六

此協會は今より十一年前（一九一四年）に成立して益々發展し現今では多額の剩餘金を生じ之れをスミス、ハーバード、エールの三大學に委託して一般民衆の保健衞生研究の爲めにも費し得る樣になつて最早當然營利上の利權を離れた純粹なる公共事業になつたが創立當初はやはり營業本位から考へられた。本會の創始者が生命保險業者であることは保險上からそれも無理ならぬことであらう、然らば生命保險業者に取つて何が一番打擊かと云へば被保險者の死亡である、即ち被保險者が死亡すれば會社は何時でも約束通りの金額は否應なしに其の家族に支拂はねばならぬ、それで被保險者の多數が夭死すれば會社は莫大な損失を蒙りとても立ち行かぬことになる、

七

之れに反して多數が一年でも長く生きて呉れゝば會社に取つては非常な利益である、故に會社の利益を增すにはどうしても被保險の長命を計るが得策である、又一方どんな感興り屋の被保險者と雖も契約金が欲しいからと言つて首をくゝつたり、毒を吞んだりして死を擇ぶものはあらう筈はない一日でも長く生きようとするのは人情である、さすれば此の被保險者の長命を計ることは會社に取つても被保險に於ても双方共通な好都合である、

八

此の理由によりレイ氏は何とかして被保險者の長命を講ぜねばならぬと考へた、然るに從來此の被保險者の健康狀態は最初契約の時只一回保險醫が診察するのみであるから長い契約年限內にどんな危險な病氣に罹つて居るやら、或は命旦夕に迫つて居るものがどれ位居るやらサッパリわからない、殊に死亡の通知が來て初めて其被保險者の死を知り得るのみである、此の樣なやり方では何時如何の契約金を拂はねばならぬかも知れぬので會社としては此の上もなく不安である　だから被保險者の死亡するまでに即ち病氣に罹つた時會社の方で診察して治療の方法を講じてやる樣にするか、更に一步進んで病氣に罹らぬにかゝはらず折々に被保險者の健康狀態を調べて衞生上の注意をしてやれば疾病に罹らずしてすみ、若しくは死より遠からしむることが出來る、かくすれば被保險者は喜ぶ又會社としても安心であり、利益であるは誠に一擧兩得である、」

九

「から云ふ方法に依つてレイ氏は自分の會社の被保險者の健康狀態を知り同時に其健康狀態を增進しやうと決心して營利會社所屬の醫師に診察せしめた、併し所謂保險醫に委ねておくよりは各科專門醫師の細密なる診察による方が安心なることに心付いて夫々の專門家に依囑した、勿論之れに要する費用は可成り多くなつたが一切を會社が負擔して少しも被保險者側から徵收せない、これでも多數の死亡者に多額の契約金を支拂ふより遙に利益である、

十

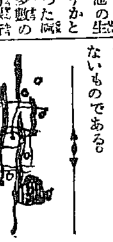
茲に於てレイ氏は此種の計畫は自分の會社のみ獨占せずに他の生命保險會社にも勸めたらどうかと考へて紐育の保險會社に計つた處メトロ、ポリン會社を始め多數の保險業者が之に加入した一方銀行業者や他の商事會社は多數の使用人を使つてゐる關係上其使用人に病氣で休まれたり死なれたりしては實際事務の進捗上莫大な損害をうけねばならぬので銀行家のセーピン氏を始め多數の人が加入したので此協會は頓に發展して現今では十數萬人の加入者を得るに至つた。

淺薄な軍縮論を排す

改本臨時　元田肇

我が國が軍部に聯を擱る所以のものは實に我が國民精神の標とせる武士道の發露尙武の結果に外ならぬのである。日露戰捷によつて一躍せる列國は日露の大捷によつて一脅威を感じたのである、此の日露の役の了ると共にルーズベルトが其戰捷の原因は遂に理解し難しとし我國教育方針の詳究より日本武士道の結晶となり進んで之が研究と移入に努力せしは是我國が尙武の國であり武士道の國である事を悟つたによるものである英國が之を遙かに傍觀して八千の士官級の武人を文部省轄の學校に入れて軍事教育に當らしめ其尙武の精神を鼓吹したのも實に我國に做ふたものに外ならぬのである、現に其當時僅に五萬の兵力に甘んじてゐた[illegible]今二百四十萬の之を有し[illegible]武裝組織の最も完備せる[illegible]して其生徒業に成功せん[illegible]しつゝあるは抑も何を語るものであるか、吾人は茲に我國が徒らに世界平和の虛名に心醉して國防の尊ぶべきを忘れんとし軍縮々々の聲に軍人の士氣日に／＼衰頽委靡に赴くは特に憂慮に堪へぬ所である、吾人は軍備は擴張すべからざるも軍備の充實は期せなければならぬ、財政の緊縮は大に望む所なるも國防の危殆を招かんとするは大に戒むべきを戒めて止まないものである

冒險旅物語（９）



鸛の王樣（六）

昇太郎

一夜の住居にとおりて來たこの廢所は、嘗ては城でゝもあつたやうに見えました。美しい柱は荒れ果てた中に殘そて、所成りまだ殺を留めた澤山の廣間は以前の得やかさをよく物語つてゐました。王樣とその從者は驚いた塲所を求めて彼方此方廊下を彷徨ひました。此の時突然ら鸛のマンザールは立ち留りました

『王樣！』宰相は囁くやうに呼びました。

『人間でさへ幽靈を恐れるので御座いますから、まして鸛が幽靈を恐れるのは普通で御座いませう私は心の底まで無氣味で御座います。私は今此の近くで、全く手に取るやうに嘆息をついたり、呻いたりしてゐるのを聞きました』

王樣も立留まりました、そうするとはつきりと忍び泣きの聲が聞えました。それは寧ろ鷗と言ふよりは人に似てゐました。王樣は何かの恐怖に充されて悲しみの際の來る方へ行からとなされました

それを見た宰相は嘴で王樣の翼を押さへて、又新しい、見も知らぬ危險に身を陷れなさらないやうにと歎願するのでしたが、而し此の宰相の切ない願も何の役にも立ちませんでした。鸛の翼の下に勇敢な心を抱いて居られた王樣は、二三本の羽根を失ふの顧みないでそれを振切つて、暗い廊下の方へとお急ぎになりました。やがて王樣は只ふたせかけたばかりと見える扉の前にまいりました。王樣ならば微な啼聲ばかりでなく、明かな嘆息をさへ聞き取る事が出來ました　そこで嘴に力を籠めて扉を突き開けましたが、然し、王樣は閾の上に化石のやうに立すくむでしまいました。崩れ落ちた小さな部屋の中に、狹い格子窓を透した光に微に照されて一匹の大きな梟が床の上に座つてゐたのです。玉の樣な淚が大きな圓い眼から流れ落ち、嗄れた聲でその身の不運を嘆いてゐました。然しながら、此の中に忍び込んだ王樣と宰相の姿を見付けた時、梟は高い歡びの聲をたてました。そして斑色に斑のある翼でしなやかに淚を拭つて、二人の鸛いたことには流暢なアラビヤ語で申ました『鸛さん、まアよくいらしつて下さいました貴方達は私にはほんとうによい助けの報せなので御座います　それは、鸛から大きな幸福が惠まれると、嘗て私は豫言されたからで御座います』

王樣はその聲きから我に復つた時長い首を傾け、細い足を優しく擱へて申されました。

『梟さん、貴方の言葉によつて貴方がやつぱり不幸な方らしいのを知りました。然し、悲しいことに私達に助けられるだらうなどと言ふ望みは駄目なのです。若し私達の物語りを聞けばどんなに私達が惱みにならぬ者かが解るに違ひありません』

梟はその物語をどうか話すやうにと賴みましたので、王樣は私達が今迄に知つた通りのことを詳しく話りました。

豆滿江沿岸

道久良

◇由來人間の集團を形づくる地として古き時代に於ては、ほとんど大河の流域に限られてゐたことは今日明かになつてゐる事ですが、豆滿江沿岸に於ても早くより、人間はこの地を選んで己が子孫への生活が營まれてゐたことは、この地方より發見せられる石器及土器によつて明かな事なのです。

◇私はこれまで石器時代住民の住家の地としてそのほとんど總てが四季を通じて比較的温かな地であることを知つてゐます。然るにこの地がひとり多雪極寒の地として私達の前に現れ出たことに私は深い興味を感ぜずには居られません

◇古代住民が何故にこの樣な極寒の地を選んで生活して居たかと云ふことについては私は何等の深い理由を認めることが出來ません、ただ私はこれを天災其他による偶然の結果であらうと考へて居るのです。然し石器時代が人間の最も古い時代ではなくてこれよりも、もつと遠い過去に於てもはや人類は地球上多くの部分に擴がつてゐたのであつて、その地方に於いて最も生活に都合よき地を選んで住所を定めたものだと思ひます。然しながら之等は私達の器に重要なる問題ではなくて私達はこの地方の古代住民が他の要地に於けるそれと自ら異つてゐたのであらう生活に就して之等住民の特殊なる生活狀態其他を研究することが、より大切なることだと思ひます

◇前にのべた樣に、豆滿江沿岸の石器及土器は一つの獨立性を有するものとしてその研究は興味ある問題であるが然しいまだ之等について研究の行はれたことのない彼等はたゞ私達の力强い研究を待つてるばかりです。

◇私は以上豆滿江沿岸の古代住民の生活が他の同時代隣地のものに比して特殊なるものであり、この研究は私達の生活改善の上にも何等かの便益を持ち來たしはしないかと云ふことを皆さんに詳解しこの研究が一日も早く純眞なる研究者の手にならんことを希ふものです

◇本邦唯一の文學講義錄

早稻田大學
文學講義
新學年開始　校外生募集

◇毎月二回發行（一ヶ年半修了）　◇學費　一ヶ月金壹圓拾錢

新時代は、實に、何人に向つてもあらゆる新知識の修得を迫つてゐる。而もその新知識を修得するに當り、何人も先づその根抵となる文科的教養が必要である。すなはち人生に於ける部分的知識を修得するに先立ち、その根本の意義と目的とを知悉する必要がある。この意味に於いて、人はその專門、職業の如何を問はず、又その男女の如何に論なく、何人も等しく文科的基礎學科を修得する必要がある。本講義は、乃ちこの時代的要求に應ぜんがため、特にその內容に大改造を施し、こゝに第三十七回新學年を開始し、一般校外生を募集する次第である。

政治經濟科・法律科・中學科
商業科・高等女學科　各科とも新學年開始

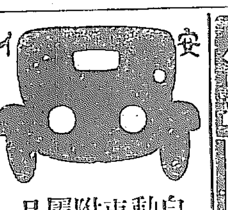
申込次第見本送呈　東京牛込　早稻田大學出版部　電話牛込三一五・三一六

三坪百羽年收千圓　養鷄講義　ハガキにて申込次第內容見本無代進呈　東京中野上町　日本政府の獎勵で成功確實の副業

資本金　壹億五千萬圓
本店　東京市麴町區永樂町
頭取　安田善次郎
副頭取　結城豐太郎
株式會社　安田銀行京城支店
電話長本局五八番・一九五番　振替口座京城一一一三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

朝鮮文朝鮮語講義錄

第一號印刷中　來十四五日頃ヨリ發送
齋藤總督閣下　祝筆
▲寧ろ出現の遲かりしを憾む　學務局長　丸山鶴吉
▲朝鮮通の輩出を期待す　殖產局長　西村保吉
▲朝鮮語試驗の成績を顧みて　試驗委員長　守屋榮夫
▲內鮮融和の効果顯著ならむ　學務局長　長野幹
朝鮮語會話　總督府の　TT生
發音法及文法　京城第一高普教諭　李完應
京城の標準語を學べ　總督府編修官　小倉進平
上達の早道　總督府通譯官　西村眞太郎
覺え易い三原因　京城醫專教諭　山本正誠
朝鮮語六千語集
朝鮮文字母講話　中樞院參議　魚允迪
朝鮮書翰文例　每申論說部長　洪承耈
朝鮮文章講話　伊藤韓堂
以上の外朝鮮語試驗合格者名簿●改正朝鮮語試驗規程●從前の試驗問題等會員の參考資料少なからず
一ヶ年卒業　會費月額七十錢　三個月金二圓　六ヶ月金三圓八十錢　一ヶ年金七圓　前納ノ事
京城府　朝鮮語研究會



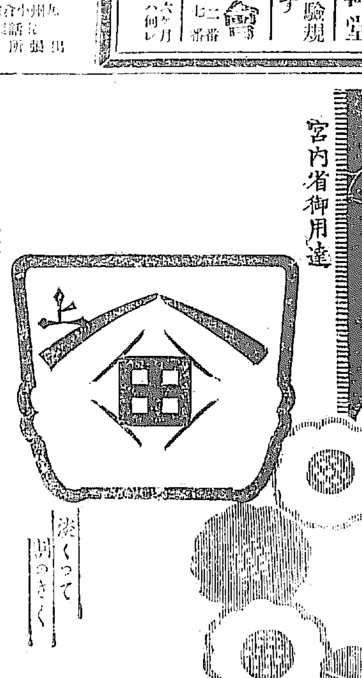
自動車附屬品
特價
赤×チャンピオンプラグ　但拾個以上金一圓十五錢
スパートン、クラクソン　6V　金十一圓五十錢
スクリウ、ジャッキ　金五圓二十錢
御通知次第型錄送呈
神治商會　自動車用品部
九州小倉市旦過町

青年諸君　ハガキ一枚を利用せよ!!

一枚の葉書に『講義錄見本入用』の七文字を記し本會宛に申込まれよ。諸君が將來出世するか劣敗するか、其運命を定めるべき農商講習錄の見本は早速お手許に送られます。思ひ立つたが吉日、一刻も早いが勝利です。

甲種程度　農業實習講義錄
甲種程度　商業實習講義錄

小中學卒業生　立身の近路!!!　新會員大募集
甲種農商學校と同等の科目を僅一ヶ年で修得せしむる理想的の自宅獨習通信學校
斯ういふ青年は必ず入會の必要あり
苟くも小學校卒業以上の學力ある人は男女を問はず何時でも入會する事が出來ます。小中學卒業者で實業界に入らんとする人、現に商店會社銀行工場等に從業する人、又農村居住者の子弟で新進の農學を修めたき人は必ず本會に入り修業の必要があります
▼會費極めて低廉也　農商共　各十二冊　一ヶ月八十錢　一ヶ年八圓也
僅か八圓で甲種農商學校又は中學校卒業程度の實力が得られるのですから頗る低廉です。會費は一時に拂込む方が大變お得です
申込所　東京小石川表町五十七　國民實科大學院

宮內省御用達

ヒゲタ醬油！
淡くつて　間のきく
銚子醬油株式會社

結核專門　古賀病院　九州線鳥栖驛より四丁　電話鳥栖五十番

自動車練習生募集
模範運轉士養成修業期間一月修八十六圓二月修九十二圓就職保障す
詳細案內書二錢封入申込次第送
京城府岡崎町　朝鮮自動車研究所

最高滋養　補血强壯

最新輸入せる美味甘味の營養劑也、其特長は各人が日々消耗せる營養を補充す、老若婦人子供と雖も服し安き藥り氣味なき强壯劑
各病院醫館大學推獎
病者　病後　產前　產後　虛弱者に必用
約中月分　壹圓八拾錢
◎賣捌は各藥店　賣捌なき個所は直接注文あれ
試用瓶　特價提供　約五日分　送料共　七拾錢
輸入元　大阪道修町　小西久兵衞　振替大阪一九一番

愈よ持久戰に入る
勝敗は豫測てきない

【東京電報】蘇浙兩軍の戰鬪は兩軍共築壘を造つて持久戰の準備中で從つて勝敗がどうなるかも豫測出來ないと

直派軍資整ふ 奉天派大恐慌

【奉天電報】北京から金法問題が解決し巨額の軍資が出來たとの報が當地に達し反直派に恐慌を來してゐる

張氏出馬か 奉天興亡の岐れ目だと錦州に

【奉天十二日發電】張作霖氏は軍事會議で今度の戰爭は奉天興亡の岐れる處だから勝敗の上は余は錦州に自ら出馬すと激勵し居れり

直軍山海關に前進

【奉天電報】直軍は灤州より前進したとの報がある

支那露國に感謝 內亂に示した同情に對して

【莫斯科十一日發電】駐露支那大使李家鏊氏は勞農外務省を訪ひ露國が支那の內亂に示した同情を感謝しこの露國の同情を支那人民の正當なる感情との結合は屹度支那の平和的發展に對する列強の支那內政干渉の反抗となつて現るであらうとの意見を發表した

列車運轉變更

【奉天電報】山海關行直通列車は昨十一日から每日朝一回となつた

軍事訓練の普及
普通兵役を一年四ケ月に 一年志願兵は八ケ月に短縮か

【東京電報】陸軍では文部當局と聯絡を保ち軍事訓練の普及を圖り殊に現今の兵式體操の實狀に相當に改善を施し得るものとし軍部の改正案は普通兵役を一年四ケ月一年志願兵は八ケ月に短縮せらるゝものと觀測せられてゐる

勅令公布

【東京電報】十二日勅令を以て陸軍々人服役令中改正の件を公布即日より施行同時に陸軍省令で同令施行規則中に改正を加へたる旨發表した

閣議〔十二日〕

【東京電報】十二日の定例閣議は午前十時より永田町首相官邸にて開催し幣原外相より日露交渉の經過及支那戰亂の狀況を報告した後勅令、人事を附議決定した上、頃の內外重要政務を議した

一高校長更迭

【東京電報】十二日の閣議で左の更迭決定した

任第一高等學校長（二等） 杉 敏介

依願免本官 第一高等學校長 菊池 壽人

研究會の對政府感情
漸く融和されて來た 政府協調的態度に出づ

【東京電報】研究會は來る十五日の休暇明を待つて直に常務員會を開き追々各種の政策問題、貴族院改革問題其他の對政府態度等に就き協議を重ねる事になつて居るが之が就き最も注目すべき事は最近研究會の對政府感情が非常に緩和した事である即ち研究會幹部連は時局の前途を頗る緊張したもので殊に施政方針の演說中に何等研究會に諒解なく 貴院改革に 就て言明すると云つたのを『研究會を無視した』と憤り私かに含む所あつたが豫算總會に於ける湯地氏の質問に對する答辯に際し高橋農相が『累を皇室に及ぼす』と云ふ意味の答辯を與へたので、研究會の憤慨は極に達し遂に政府次官問題で殆ど正面衝突を避け難き形勢にまで發展した此衝突は僅に危機を恐れて研究會から折れて出たが然し研究會の對政府感情は依然險惡を持續した然るに最近に至りて研究會幹部の對政府感情は非常に融和し強いて蟠りを作るが如きロ吻も態度も無い樣である、尚ほ政府が政務次官の人選に際し先づ貴族院に勸誘せられたる次官二名、參與官二名の中各一名宛を研究會より採るべく交渉し來つた態度が其一因で、更に貴族院改革問題につき首相から近衛公等に內々渡りをつけ

協調的態度 を示し

初めた事が、第一の原因となり其他種々の點に於て政府の態度が妥協的になつたので漸く同會の對政府感情が緩和するに至つたのであると云ふ、從つて政府の重要政策たる普選案財政行政の整理に對しては會內の個人的には種々の批評は出づるにしても會としては所謂公正なる態度を取り好んで政府を苦しむる樣な事はなからうと云はれてゐる但し減師問題は國防の基礎に觸るものであるとの理由を以て相當の注目を拂つて居るが之れも陸軍が責任を以て考案中であり與黨三派も結局陸軍案に服從せざるを得ぬだらうと觀測して居るから自然研究會も陸軍案を見た上之に滿足する事となるであらう次いで、財政整理に伴ふ河川港灣改修の中止繰延べは運輸交通に影響するから其程度は各方面の

實情を調査 して之

に適する樣な方法を取らしむる必要があると云つて居るが、之も激勢に關係があるから左程政府も無理はやり得ないと見てゐる向が多い政治改革に就て多少政府の態度を疑慮する向もあるが多數は政府は前途の如く協調態度に出でつゝあるから結局貴族院の自覺に待つであらうと樂觀し對政府關係は頗る平穩の樣である

樞府と普選案
案そのものには贊成であるが唯選擧運動取締は議論を免れまい

【東京電報】普選案は政府與黨三派の協議で大綱が決定したから何れ條文を整理し閣議決定後攝政殿下の御裁可を經て樞密院に御諮詢になる譯であるが樞密院は政界多年の懸案で同院各顧問官も十分に研究を重ねてゐるからいよ／＼本案が御諮詢になつた時には相當議論を見るであらう、今同院內に於ける意嚮を綜合するに先づ普選案其者に對する反對者は殆どないと云ふてよい位で大部分は贊成者であるから議論の中心は自然細かい點に花が咲くことは勿論である

第一は選擧權被選擧權であるが此點は別に異存はない、一時問題となつた官吏の被選擧權附與の問題も解決したから議論は殘らない、第二は獨立選擧區であるが從來の市島嶼の獨立は何れの點から見ても今日は之を認める必要が無い第三は選擧の方法中例の保證金の問題であるが之は泡沫候補者を制限する意味から發足したものと思はれるが假に同意する事は考慮を要するものあるらしい。

而し問題は第四の選擧運動の取締である此の點は樞府でも議論は免れない、殊に運動員に對する取締である、內務省も司法省も參加しての協議であるから、十分取締が出來るとの保證を與へたであらうが彼の自覺的運動と然らざるものとは所謂屆出の手續と事務所の設置が出來ると出來ないとで又買收を受くると受けざるとの區別がある、やうであるが買收の受不受は何處で區別するか、餘程困難な問題である之は運動員の制限から起つた結果であらうが後日選擧に對する干渉不干渉の問題を惹起する重要な原因となる危險な條文である、第五は戶別訪問の禁止であつて戶別訪問を禁ずる以上は彼の文書を以て一個人に宛る所謂選擧の依賴狀も之を禁ずるが當然であるが若し候補者が自己の主張を聲述する必要があるならば宜しく選擧民一般に對して宣言するがよい個人に宛て個々と云ふが如き私信は戶別訪問と選ぶ所が無い從つて演說會を多く開く必要が生ずるから辯護士等には十分寬大な度量を取り實費は勿論要應をしても差支ない途を拓くべきである

第六選擧費用の如きは結局空文に終るものであるから最後は選擧區問題あるが政府當局は樞府に對して大選擧區制は結局小選擧區が餘り大きな府縣は之を二三に分割したまでゝある趣旨すれば大選擧區制を採り唯其甚しきものを二三に分割したに過ない說明するものと如てゐるが樞府として大體異存はないと傳へられてゐる

校長の醜事件は嘘
同窓會の眞相調査で 男教生の流言と判明

[illegible]では九日午後八時から同窓會臨時會を開催し會員二十五名參集該事件審査委員の報告を聽取すると共[illegible]

[illegible]校長の不倫事實は皆無で唯昨年五月平壤府軍隊道式の際偶々見學の爲生徒を引率して出張中の[illegible]行されたのを、恰も叱責したので男生徒等が同校長の名譽を毀損して排斥せんと企て[illegible]

各省の新規要求額
一億三千萬圓を極度に緊縮か

【東京電報】各省の十四年度豫算に對する新規要求額は總計一億二、三千萬圓の多きに上るが大藏省當局の意嚮では之れを極度に緊縮し三千萬圓內外に切詰める方針であるらしい

陸軍整理額 ・四千萬圓に增額

【東京電報】陸軍では三千萬圓の整理案を定め行財政整理委員會に提案したが該委員會の審議に際し倘々陸軍に對する節減過少なりとの議強硬なる意見が有力となつた爲め右原案は改訂され約四千萬圓に近き程度まで整理額を增加する事となつた模樣である

軍備撤廢 を意味する英佛兩首相の演說

【ゼネヴァ十一日發電】國際聯盟會議に於て演說した各國首領の態度を見て考察するに英佛兩國は各國間の義務仲裁法の原則を確立する事に依つて世界平和を支持する爲に陸海軍を使用する事を許さぬ旨を表示してゐる

師團增設によつて警官は減員されぬ
對內的治安と混同するは不可

師團增設の噂あるに對し一部では早くも警察官吏の大減員が行はれ五千名或ひは三千名以上の淘汰は免かれ間敷と傳ふる者があるが之に關し要路の某大官は左の如く語つた

軍隊と警察と の機能を

混同に考慮すれば自ら其間の消息も明瞭となる譯である、軍隊本來の使命としてはいふ迄もなく對外的第一線に立つを以て要素とするのであるが而も集團的に偉大なる勢力を發揮するものなるが故に多くの場合小部隊の分散配置は頗る難事とされてゐる之を或る意味に解釋すれば軍隊の配置は殆と或る程度に極限された嫌がある故に

軍隊の出動は 大概に於て

戰時の如き國境警備に就たと假定しても警察官吏の夫れの如くに隅々の配置は完全に行はれ難く非常時に際して屢りに軍令は職權の範圍に於てかゝる場合臨機處置を執り得るとするも實際問題として容易ならざる場合が生ずる

大正八年騷擾事件發生當時を見ても如何に軍隊の出動が至難な事情にあつたかを知るを得ると共に斯く對內的治安の職務に就ては不可能であり又左程に軍隊の出動を必要とせざる所以である要は師團增設に依つて背後に偉大なる力を備へ置く事であつて之が爲め直に治安と混同して論ずるが如きは

不當の甚しき ものであ

ると同時に對內的治安維持に於ては能ふ限り警察機關の充實に俟たねばならぬ、然るに朝鮮の現狀として警察行政機關の組織が乏しいて吾人は必ずしも安心なるを得ないものがある即ち現在所定員五名の警察官吏は事實に於いて二名乃至三名の常置に過ぎず而も二ケ所一ケ所の割合に配置されてあるので此の一部を見ても假令師團增設ありとしても之等の部署に附すべきものであることは決して警官の一部を代用する譯のものでなく益々急を要するものがある

減員の理由は 決して認

められないのである從つて一部に論ぜらるゝ如き三千人若くは五千人などゝ云ふ警官の減員を見る樣な事はないと信ずる

日露交渉中心議題
難關は將來獲得すべき利權に對する露國々內法の適要

【東京電話】日露交渉の中心議題は現在の北樺太石油採掘權問題に將來獲得すべき利權に關する露國々內法の適要の問題なるが前者が容易に見がついても後者の問題は無難に突破出來るかどうかに付き憂慮されてゐる、何れにせよ數日中には總てが判明するものと豫期されてゐる

儒城溫泉に浸つて 一行無事歸城
下岡總監南鮮視察記（完） 高須賀特派員發電

【儒城發電】十一日數多の官民に送られ木浦驛を出た總監は些の疲勞もなく夜間各驛に出迎へた多數の官民に一々叮嚀なる挨拶をなし無事通過し井邑驛に來るや總監見送りのため乘車した姜角全北知事、久留島警察部長、林參與官等に囲繞せられ間もなく裡里驛に入る。こゝにて知事及警察部長の勞を謝して袂を分ち

次て江景 に到着すれ

ば金忠北知事、伊達警察部長の見送りあり、總監一行は之等の人々と共に午前零時五十五分豫定の如く大田に到着した。大田にはまたこの夜陰に拘らず官民多數の出迎へを受けて下車し午前一時五十分自動車に分乘大田より約二里を距る儒城溫泉に向つた。夜氣は冷えとしてその寂寥くたる夜籟する自動車の響に野路の靜寂を破る。斯くて午前一時三十分儒城溫泉着、豫てこの地に宿泊してゐた朴忠南知事に迎へられて旅館に入り寢に要つて一週間に亙る湖南旅行の疲勞を醫した

明くれば 十二日朝

に包まれた儒城溫泉の夜は明けた、京城出發以來日夜の別なく陳情者の群に遭つた總監も今日丈けは大田有志が時々挨拶に見ゆるのみで始めて悠然たる氣樂な半日であつた。之より正午知事警察部長及一行と愉快なる晝食を濟まし午後二時半儒城出發、再び自動車で大田驛に出で官民多數に送られて午後三時二十分太田驛發車、午後七時京城驛着列車で歸任した。

× × ×

之を以て政務總監着任以來第二回地方巡視たる南鮮視察は無事終ることゝなつたのである

警務局長決定
閣議で三矢宮松氏に

【東京電報】十二日の定例閣議で左の通り決定した

任朝鮮總督府警務局長（二等） 內務省社會局第二部長 三矢 宮松

任內務省社會局第二部長（二等） 朝鮮總督府事務官 守屋 榮夫

依願免本官 朝鮮總督府警務局長 丸山 鶴吉

陞敍高等官一等 朝鮮總督府警務局長 丸山 鶴吉

辭令

【東京電報】十二日左の通り辭令ありたり

任檢事（一等） 判事 寺島小五郎

陞敍高等官一等 第一高等學校長 菊池 壽人

運賃同盟解散 內鮮には影響せぬ

近海郵船は船舶運賃同盟の解散を報じてゐるが之が影響に就て朝鮮郵船當局の語る所に依れば該同盟は單に運賃維持の不況對策として曾て行はれたもので從つて永久的に繼續は不可能であると豫想されて居たが今度之は種々困難であつたが爲々今度之れが解散せられたと云つて別に大した影響はなく海運界が不振であるから朝鮮には無影響であると

種苗生產統一
當局の方針に順應すべく 來るべき總會で協議する

全鮮に於ける種苗生產業者並に販賣業者を網羅組織せる朝鮮種苗業組合に於ては來る十四日京城公會堂に於て第五回定期總會を開催し過去一年間の組合事業經過報告其他打ち合せを行ふ由であるが特に今回の總會に於ては

下岡政務總監 が新任以

來朝鮮の治山問題に就き力說し其根本的方針の確立を見んとする情勢にあるに鑑み組合として總督府の方針に順應すべく種々重要なる事項の決定を見るべく[illegible]大正九年同組合組織以來未だ曾てない重大なる總會となるべく[illegible]多數出席し頗る盛大なる總會たるべく注目されてゐる

尚ほ右に就き同組合評議員杉岡恒次郎氏は曰く

『本組合は朝鮮に於ける種苗業者の統一を圖り信用を保持して優良種苗の生產に努め斯業の改善發達に貢獻するを目的として大正九年組織されたが尙小規模の種苗業者等全數を加入せしむるに至らず爲めに往々にして過去に於ては種苗の生產過剩乃至不足を來せる事例全き無きに非ず益々好く全鮮の種苗業者を統一し斯業の圓滿なる發達種苗の圓滑なる供給に努力する必要を認めるのであるが殊に今年新任されたる下岡政務總監は刻下の朝鮮に於て治山問題を以て最緊急事業と認められ盛に是を力說して居られる秋に當り本組合としては益々內容を充實し種苗業者互ひに強く團結を保ち一致發展當局の此の根本的大方針を傾注すべき秋であるから來る二十四日の定期總會に於ては此の點に關し特に充分なる研究協議を遂げたいと期待して居る次第である』

特別警察設置
思想取締に關して

【東京電報】政府は去る四十九議會に於て思想取締の特別施設、警察豫算約六萬五千四百圓を通過したが其官制が十二日の閣議で決定を見た右特別警察の內容は新に警視廳、京都、大阪、山口、長崎の各縣に合一名警部三十六名を增加し更に東京、大阪、山口、長崎の各縣に夫々配置し各自職務を取り思想取締に當らしむる外警視廳保安局に直屬五名を置くものであると云ふ

學校林の狀況 ―大正十二年末現在―

學校林は造成奬勵の結果比年增加の趨勢にあり昨年末現在では公立の小學校普通學校高等普通學校私立學校の分を通算し學校數千百十四[illegible]

勞働組合法
來議會に提出

【東京電報】內務省では十二日午後一時から參事官會議を開き
一、勞働組合法
一、勞働爭議調停法
を議題として審議したが未了の儘散會した

右法制定に關し片岡政務次官語る勞働組合に就ては之れを危險視するものと保護せんとするものとの兩極端であるから參事官會議の議が終了したら社會局の參事官會議に諮問し充分に案を練つた上で來議會に提出する心算である爭議の結果如何に決定するかは判らぬが勞働組合は大體十人以上を組合として公認し勞働組合の政治的行動は絕對に認めない心算である勞働爭議の調停機關は常時設置するものでなく勞働爭議が勃發し、その調停を必要とする每に勞働者資本家及第三者を以て調停機關を組織し調停の任に當る事となるであらう

米豆輸移出高

八月中に於ける米及大豆輸移出の數量は輸移出仕向地別では左の如し（單位石）

	米	大豆
輸出	四、五三三	一、二〇三
移出 大阪	一〇四、一七七	一七、一〇〇
神戶	九、九九七	五、五九九
名古屋	二、三三七	二、四〇七
四日市		
橫濱	六、四三三	一五、二三六
東京		
敦賀	三四〇	六、三三三
下關	五、六〇三	四、一二九
門司	四、〇一七	三、九九九
博多		
其他	四三、〇〇一	七、四四五
計	一五五、三三四	六三、二四八
計	一七九、九〇六	六三、三四〇

▲輸移出港別

	米	大豆
仁川	三六、九九七	三六、三三七
釜山	五五、〇三四	四、五五五
元山	一六、一一七	五、九九九
鎭南浦	一九、九〇四	九、九〇三
群山	四六、三三九	一、三〇四
木浦	八、一七九	―
清津	―	一四、七七四
其他	六、〇〇六	二、一七九
計	一七九、九〇六	六三、三四〇

客月金融商況
鮮銀調査

米 上旬天候懸念にて手持筋の買措み需要筋亦內地安に逆送米の影響にて買見送り氣味あり中旬に入るも依然旱天續き內地直立り強調を辿りに消化されし爲め相場底堅く需要筋も常用口の外買進ます取引頗る閑散裡に越月せり、相場四等合格米上旬三三圓八〇中旬三四圓六〇下旬三六圓

大豆 沿線物は勿論奧地物も殆んど出盡し端境期に入れる大豆界は品薄を告げ滿洲豆高の影響を受け消化順調にて必需筋の買進みと相俟て相場騰し中旬以降內地及朝鮮各地旱害にて作柄悲觀人氣も手傳て品薄も好況を見せ強調裡に越月相場は上旬一九圓五〇中旬二〇圓下旬二〇圓八〇

小麥 新物弗々出廻り相場も先高見越にて強調を辿り賣崩道方面相當活氣を呈せり、相場沿線物上旬一六圓四〇中旬一六圓六〇下旬一七圓

綿糸布 上旬相當の買氣を見せたるに品薄にして現物相場騰したるも中旬に入るや需要不振となる相場伸惱み下旬旱天にて人氣惡く入荷潤澤と共に漸次軟調を辿れり相場三A上旬二九六圓中旬三〇六圓下旬二九八圓扇面三二五圓中旬三三〇圓下旬三二六圓

砂糖 爲替關係其他に因る內地相場の騰は當地にも波及し實需旺盛と共に相場強調裡に越月相場J印上旬二七圓二〇中旬七〇下旬八〇

粟 在滿洲の旱天の影響にて引締氣味の處米價品薄に連れ需要旺盛なるも供給不足を告げ代はるに隨ひ漸方面より外米の輸入も[illegible]高に上り商行良好なりき相場滿洲粟上旬一四圓五〇中旬一五圓下旬一六圓

金融 商況上述の如く夏枯閑散期に入り目立ちたる資金の需要もなく至極閑散裡に越月せり今組合銀行帳尻を見るに預金六七、三四〇、三七一圓貸出六四、八四〇、七九五圓にして前月末に比し預金一一三二、五三四圓の減少貸出六一三、九〇八圓の增加を示せり

商議鮮人東上委員

京城商業會議所鮮人側東上委員に就て種々詮衡中の處十二日愈々禮部議員[illegible]氏に決定したが二十日頃出發する筈

熊本縣教育視察團

熊本縣教育視察團一行二十餘名は滿洲よりの歸途十二日朝入城、同日は仁川を視察して京城に引返し十三日は京城市內を視察する筈であるが熊本縣人有志では一行を招いて十三日午後六時パゴダ公園勝利に於て歡迎會を催し希望者の參加を望むと

京鐵驛長助役更迭

免驛長命元山工務事務所勤務 開城驛長 喜多村行見

免助役元山工務事務所城津派出所勤務 定州驛助役 羽島 源次

命開城驛長 永登浦驛長 武田 清輔

命永登浦驛長 高山驛長 岡山 寬二

命一山驛構內助役兼事務助役 小山 龍次

命清津出張所勤務 成鏡驛助役 德永 巽

右後任

命高山驛長 一山驛長 末吉 甚助

命一山驛長 永登浦驛助役 篠村 長一

命列車區助役京城列車區勤務 元山驛助役 山本 正一

門司記者團動靜

門司記者團一行は十二日午前七時四十五分入城官民有志者多數の出迎へを受け自動車にて朝鮮神社に參拜した後校洞普通學校、女子高等普通學校及京城大學豫科等を視察し正午朝鮮ホテルに於ける總督招待の午餐會に臨み午後昌德宮秘苑を拜觀し四時より朝鮮ホテルにて京城記者團有志の饗應を受け午後七時二十分發列車にて釜山へ向け出發した

京畿市場取引高

京畿道七月中に於ける市場取引額は畜類の一七〇、七七七圓を筆頭に農產物の五一、六三三圓水產物の一一、三三七圓織物三一、三九六圓其他雜品三一、二五七圓で合計二九六、三〇〇圓に達したと

公會私會

◇門司記者團招待 京城記者團有志は十二日午後四時から門司記者團を朝鮮ホテルに招待茶話會を催した吉川電通支局長の挨拶に對して五十嵐夏次郎（大朝支局長）の謝辭あり盛談を交へて五時過ぎ散會

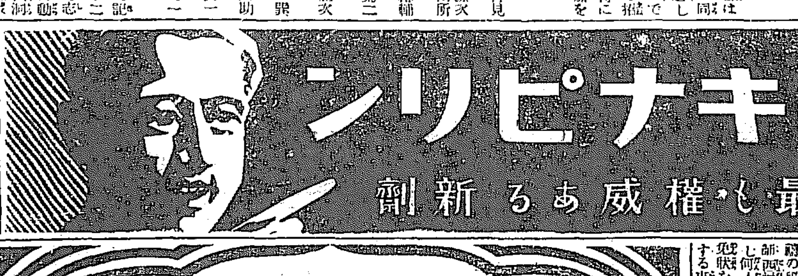
鑛山詐欺 更に重刑を求む

（四四）笠井町二一李內義（二二）與一外一名の[illegible]八）弱冠同二六林炳大（四五）[illegible]等共謀して[illegible]町一九の金鑛を[illegible]詐欺事件[illegible]

田茂信同十月、李內義同六月、梅田二三吉、池戶與一同各三月（但南人共二年間執行猶豫）

【巴里十一日發電】佛國政府は新に任命せられた委員會は佛國の[illegible]に關する具體的成案を作成[illegible]

[illegible]度中に於ける成績は搭載貨物は二十五萬三千八百二十屯で乘客數は十三萬四千四百六十八人であると

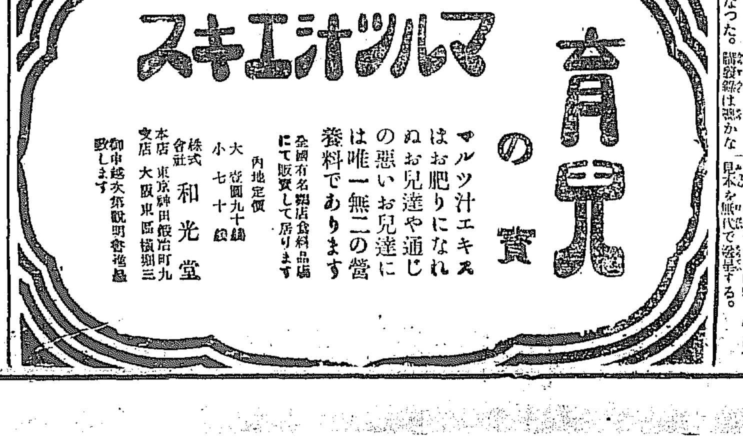


輕便動力用 一馬力にて籾摺
一月摺高二百俵、將來小型發動機各馬力共在庫豐富、大特價提供
大阪梁津朝鮮總代理店 日本農機社

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業器械附屬品商
釜山幸町 角野商店（電話二三三番 振替京城一三九）

米が高くも心配いらぬ 道具不用輕便 食パン 和洋菓子製造新法
七十種 錦文堂（東京小石川戶崎町十三 振替東京三一八〇番）

文化夜具入
御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ
三枚入 六圓五〇 四枚入 七圓五〇 五枚入 八圓五〇
京城本町一丁目 鞄製造販賣 高木鞄店 電話本局一三四番

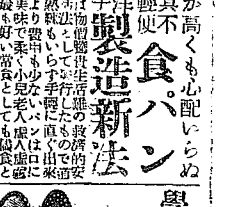


育兒の寶
マルツ汁エキスはお肥りになれぬお兒達や通じの惡いお兒達には唯一無二の營養料であります
全國有名藥店食料品店にて販賣して居ります
內地定價 大 壹圓九十錢 小 七十錢
株式會社 和光堂 本店 東京神田鍛冶町九 支店 大阪東區橫堀三
御申越次第說明書進呈致します

▲新禱術傳習錄
▲自宅獨習で新禱術が覺へる
▲醫術で治らぬ疾病を治すのは新禱術の秘訣である

北滿ホテル
ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
大食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

發賣 合資會社 增田商屋店 仁川本町三丁目 電話一〇九・二五九番

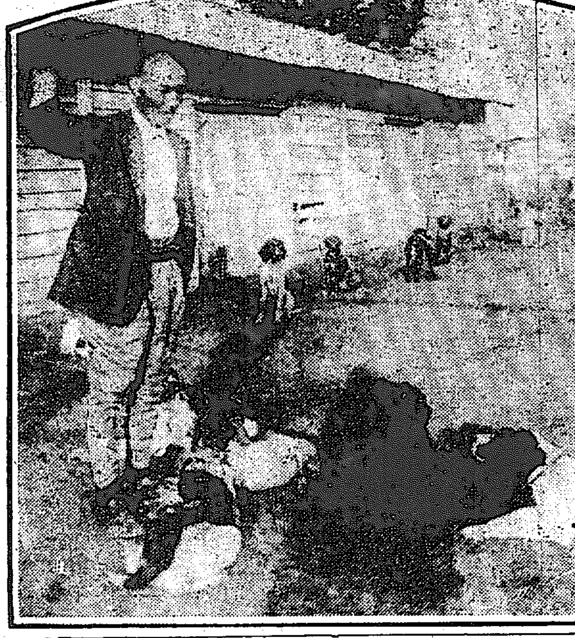

學生靴 割引大賣出し
柴田靴問屋

天幕・雨具・日覆製造販賣
京城 中西テント商會

供勞農承認か
委員を任命し具體案を作成

命令航路貨客　朝鮮近海

獵期近づく
いよ〳〵獵期が近づいた、朝鮮では黄海道が來る十五日から解禁になり一般は十月一日から解禁されるので府内の大天狗小天狗は管々獵銃の手入れに餘念なく、狩獵家の目とも言ふべき獵犬は龍山の松井獵犬訓練所に預けたり、又は自身で訓練に餘念がない、府内の天狗の錚々たるは三好親子、和田ドクトル、弓削鐵道部…と十指を屈するも足らず何れも十四日の夜から十五日朝にかけ黄海道へ遠征の意氣に燃えてゐる、一般に不作の年は鳥が多いと言はれてゐるが今年は渡り鳥であるが朝鮮方面に非常に多く雉子は雨が少かつたので繁殖が好く、鶉も相當に多いさうで一騎當千の天狗どもは今から腕を鳴らし銃を磨めかして居る（寫眞は龍山獵犬訓練所）



英皇室の御慶事
皇儲を飛び越へて 第三皇子の御婚約
英國兩陛下の御一人娘メリー內親王は、一昨年一貴族に御降嫁なされ、第一皇子のヨーク公は昨年四月ボーウエスライオン家のエリザベス姫を迎へてをさまられたが、肝腎の兄君ウエールス親王は相變らず『世界一の獨身者』の御樂さをすてさせられず、年に二三度は必ず起る御結婚のうわさも、一度も物になつた例しがない。しかるに今度はまた兄君を越えて第三皇子のヘンリー親王御婚約のうわさが、英國上下にとりはやされて居る。三國一の花嫁君はバックリユーチ公の愛嬢マガレット、スコット姫であるが、最近その公邸で、近親者ばかりの會合が催された際に、ヘンリー殿下も招待されたので、忽ち世人の注意を引き御婚約を受くる事となつた、殿下は十一年前イートン大學の卒業生で在學中は普通學生同樣の生活をなされた方である

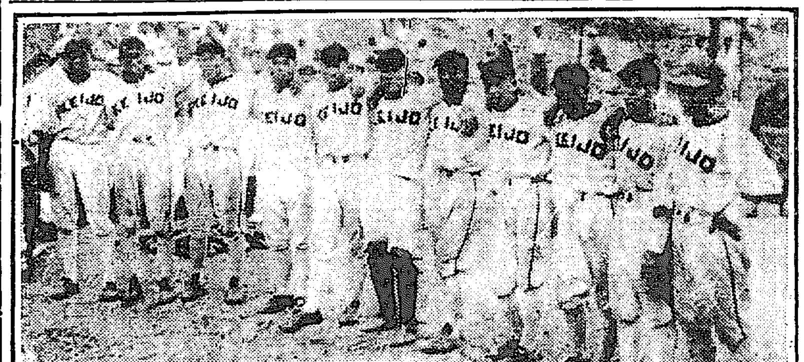
山陽線の列車椿事原因
豪雨で斷崖崩壞の爲
山陽線列車顚覆の原因は顚覆現場の山の手たる某氏の別莊が豪雨のため地盤が緩んで崩壞すると共に線路上の崩が崩壞し約十分の後、列車顚覆の大慘事を惹起したもので乘客の際死傷者は重傷を負ふた（下關電報）

朝鮮關係負傷者
四名の氏名
既報列車椿事の重輕傷者中朝鮮關係者は左の如し（下關電報）
朝鮮京城若草町古屋谷助（三八）
朝鮮人住所不明　天震樂（二四）
朝鮮慶尙南道鎭海張德謙（一八）
朝鮮平壤南大門總督外千泰周（二四）

鐵道の損害十五萬圓
單線運轉開始
既報列車椿事で廣島五師團衛生隊では六時の救援列車を又赤十字社支部よりは醫師六名看護婦三十名を始め遞信局鐵道沿線所からも現場に急行した一方復舊工事の結果十二日午後三時過ぎより單線運轉を開始した因に今回の鐵道の損害は十五萬圓（廣島電報）

溺死した海軍士卒十七名の屍體收容
【海軍省着電】第一艦隊司令長官…艦隊は水雷艇…行方不明中の海軍士卒十七名の死體は全部發見された（東京電報）

眠り病
慶北に續出
慶北迎日郡內に於ける嗜眠性腦炎患者は其後迎日郡倉州面三聖里農林九龍（二七）一名が八月三十日發生九月七日同病に確定せり其の後多少の發生を見るべき豫想なるも猖獗を極むる迄には至らざる見込みなり（大邱）



京中倶樂部軍

色魔訓導は直に免職
泣き寢入りの被害者
右の色魔訓導西濤風は事件發覺して社會の問題となるや直に逃走行方を晦ました當局は直にこれを免職處分にした而凌辱された女生徒で父兄から告訴を提起したのは前記の一名にてその他に被害者多き見込みなるも何れも外聞を恥て泣き寢入りをして居るとの事なるが當局のこと故被害者の告訴なき以上は表面に現れるは右の一件にとゞまるものらしい

平壤若松小學校の訓導
女生徒十數名を凌辱す
一被害者の實父遂に告訴を提起
色魔は西濤風（三）逃走行方不明
平壤若松小學校訓導西濤風（三七）の女生徒凌辱問題はその後急に發展して被害者なる尋常四年生古下千代子（一）の父平壤新町運送業古下東一は西訓導を相手取り十二日平壤警察署に告訴を提起した古下は運送業者として相當社會的信用ある者で今回の件に關し『私は娘が凌辱されて居たことは知つてゐたが自分一人の問題として涙を飲んで我慢してゐたが聞けば十數名の女生徒が同じ樣に凌辱されて居ると聞き最早忍ぶべき時にあらず自分の娘を犠牲にしてもこの色魔を羅らんと決心しました』と涙を飲んで語つた加害者西訓導は逃走して未だ就縛せず（平壤特電）

罪人の若妻が
世間の情けに咽び泣く
餘りに勿體ない事です－と 彼女が感謝の淚
京城事件が生んだ哀れな家庭の悲劇、井內の妻幸枝から本社に一通の書面が屆いた。その文意は罪人を夫に持つた妻として明るみに出ることすら憚られる身に世間の人々は何くれとなく親切に優しい言葉を以て迎へて下さるので嬉しさのあまり感謝に代へる言葉すらない、どうか御紙を通じて厚くお禮を述べて下さいと言ふやうなことで鉛筆のペーパーに細々と認められてある。

◇◇

當時本紙に記載した通り彼女の殊勝な心だてに涙を誘つた近所や町內の人々は『氣の毒なことだ』と言ひ合つて他は兎もおいても醬油や炭油と買求めに來るのだつた商人先でも僅な賭け金があれば『苦しかろう』と言つて直にその金額をさらりと投げ出して與れる、と言ふ有樣に妻は淚と共に心で手を合せ人々の情に感謝して居る。勿論その方にも無理だてねばせつば詰つて取引停止をされる所でも彼女の優しい心に動かされ寛大な方法を講じて與れると言ふ狀態である。不景氣を聊つ此の時節でも情の前には如何な犠牲でも惜まない人の心の美しさが首肯かれる。

◇◇

それを聞き傳へた井內の妻は己が身に思ひ比べ涙々人手を通じ僅な財布の底をはたいてはその貧らかな者に少し宛與へ金が無い時には店の小僧が苦い顔をするのを忍んで醬油等を持たせてやるのであつた。夫同志が同じ罪の下に服するその裏面にかうした事實が潜んで居やうとは獄中の夫等はよもや知るまい。十二日の朝幸枝は刑事向に行き事務室の入口に悄然と立つて檢事から呼ばれるのを待つて居た。人の妻は內地から貰はれて來たばかりで目下妊娠の身重の際夫が獄舍に引かれねばならない悲しい目に遭つたのである。でなくとも貧しい世帯のからくりに浮身を窶して居たのであるから後の困窮は井內の家庭以上であつた。

◇◇

『お蔭樣で私等母子は皆樣のお情けに救はれて居ます此の上は石にかぢりついて子供を育て夫の出獄の日を心待ちに働いて行かうと決心致しました夫が前科者だつたことも私は知らずに嫁しましたがもう致し方がありません永久に私は井內の妻として夫の身を護ります今度こそ刑を了へて出獄しましたら夫も心を入れかへて働くと言ひますからどうかさうなつて與れたらばーと祈つて居る譯です』と彼女は伏目になつて語つた。

◇◇

事件としては取たてゝ書きくさす程でないかも知れないが事實の裏にかうした人情の美しさをみて再び筆を執ることにした（一記者）

東宮殿下
帝大學御研鑽
一旦御中止になつて居た東宮殿下の帝大學の御研鑽はまた十二日から再び開かれた今後は主として歐米各國の思想問題に付き名流の講話を御聽講になる事となつた、同時に妃殿下におかせられても芳賀博士の國文學を始め山本御用掛の佛語、高木女史の音樂を御研究遊ばさるゝと拜承す

殘忍極まる殺人事件
無期懲役は輕い－と 檢事死刑を求む
十二日午前十時から京城覆審法院で吉田裁判長係となり七號法廷で開かれた強盜殺人事件の被告忠南公州寺谷面御儒里の林奇順（三）は一審で無期懲役に處せられたが立會の笠井檢事は兇行の際被害者の頭を滅多打ちに毆り殘忍極まる殺し方をしたのは情狀酌量の餘地なしとて無期を取消し死刑に處する旨を論告した兇行の動機をみるに昨年夫婦の間に子が生れた爲め生活難から止むなく他家に忍び入り盜まんとした際發見され棍棒を振り廻しながら逃げ出さうとして人を殺したものであると言ひ從て如何なる判決が下るか來る十九日が見物である

厭世轢死未遂
十一日午前二時湖南線三百二列車『午前十時四十五分大田著』が豆溪、佳水院間大田驛起點十一哩の箇所驀進中年齡四十歲位の鮮人が線路上に横臥せるを發見汽笛を鳴らしたるも更に動かず急停車の上大田に連れ歸り驛派出所巡査部長に引き渡したが取調べの結果大田郡山內面石山里申長龍（二）と判明鍼醫を業とし精神病を患つて居る事が判明家族を呼出し引き渡した（大田）

共用水栓の盜水は斷うして防止する
負擔は飽迄公平に
多田水道課長語る
京城府水道課で去る一日から公共用栓八十七個所使用戸數一千九百世帶に對して一メートル制を實施したが共用栓は道路にあるので案外にメートルが上まりが良い、使用組合以外のもの盜水者ある爲め施設者に比し數倍の負擔となると云ふので組合員中に非難する者があるが之に付て多田水道課長は左の如く語る『組合員以外よりの盜水者のあるは遺憾であるが之が防止策に付いては我々當局も目下種々研究中であるが差當り組合員以外のものには（共用、私設共用、販賣人を除く）の水道栓は全部取上ぐべく既に九日から一部着手してゐる次第で其數が約八千の多數にのぼる其他管理人に於て栓々止める鍵を任與し又は水道栓に被せ物をかぶせて盜水を防ぐ爲施して各組合員の家の建築家屋狀況等を調査して各管理人に送附して料金負擔方理の公平を期する考へである』

罹災鮮人の大追悼會
十三日東京で
東京に於ける鮮人留學生又は勞働者より成れる學友會、女子學友會、基督靑年會、天道教靑年會、北靑會、同友會、朝鮮勞働同盟會、朝鮮勞働共濟會の十ヶ團體が發起となりて來る十三日午後一時東京府下戸塚五五一番地スコットホールに於て昨秋の關東大震災の爲めに死去した朝鮮同胞の追悼會を開會…開會辭韓偉健▲追悼辭安光泉▲當時の狀況報告李根茂▲弔文朗讀各團體▲弔電朗讀白武▲感想談崔承萬、朴晦天、李東渾▲閉會 當日は五萬枚のビラを自動車にて市內に撒布する筈である（東京支局特電）

全鮮野球爭霸戰（第一回）

試合組合せ
全平壤 全大邱（十四日午後一時より）
咸興體協 京中倶（十四日午後四時より）
前日試合の勝者對戰（十五日午後四時より）

入場料
一日券 七十錢（學生四十錢）
二日通券 壹圓
廿人以上の團體申込に對しては一割引

京鐵グラウンドに於て擧行（雨天順延）
主催 京城日報社
後援 毎日申報社 朝鮮體育協會

本社主催全朝鮮野球爭霸戰前記
強敵京鐵軍を屠つて 中央に覇を鳴らす京倶軍
勝たねばならぬ晴れの舞臺
忽然として現はれた京中倶樂部が全鮮の覇者として自他共に許す京鐵軍を擊破したことは球界の一驚異であつた豫選に於て不敗を取つた京鐵軍が可惜晴れの舞臺を譲らねばならないのに引換て京中軍の出陣は何といふ花々しい出來事であらう！しかし京鐵に勝つた京中軍はその名譽を保持すべく今大會に於ては驚愕に努力して中央代表としての體面を辱めてはならないのである

◇

京中は斯うした理由によつて必死の試合に臨むであらう。今その陣容を見るに、投手の高橋君は嘗に甲子園の大舞臺を踏み、更に京鐵の打擊を封じて戰勝したので益々自信を得大いに活躍するであらうと思はれる。又京中倶樂部は事實上第二投手に其人を得て居ないから君に信頼するところも大である。捕手は元氣者としての人氣者の山本君が居る。君は近來打擊に於てはあまり振はないやうであるが、常れば相當に大物であり且つ快足であるから攻守共に活躍するであらう

◇

一壘手横山君は守備、打擊、走壘三拍子揃つた選手であり殊に今回は主將の重任にあるから試合の勝敗は君の腕に俟たねばならない。二壘手西本君は現に高商の遊擊手であるが打擊は短打で實に確實である。三壘或は二番打者として遊擊手適任者である。三壘手日置君は同じく高商の現選手で輕快なる動作、打擊の確實さは同軍中の異彩である。遊擊手の若城君は京中の現役で名遊擊手として將來を囑望されてゐる身體は小さいが敏捷であり捕球も確實だ

◇

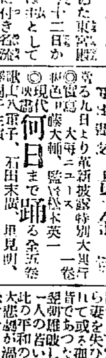
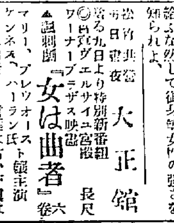
外野手では左翼に大學豫科の鈴木君あり、中堅に平木君あり二人とも打擊に於ては超弩級だ、右翼には京中現役の森元君が控えて居る而して同チームが強味とするところは意氣の合致であるから今度の試合にも華々しい戰蹟を殘すであらう。

徽文校の盟休解決か
盟休生復校希望
徽文校の補缺試驗は去る七八の兩日に行はれたが受驗者は七十七名であつた、而盟休生にして除名された六百七十名の中、七名を除く

兩國拳鬪試合
【ニュージャージー洲シャージーシチー十一日發】當地にて試合する米國黒人拳鬪選手ウイルス及び亞爾然丁の巨人選手フイアポウは共に健康狀態完全にて試合に適する旨を發表したフイアポーは體量二二四封度ウイルスは二一七封度である尙は兩者の勝負の賭けは目下五に對する六の步合でフイアポーの勝味の方に賭けられゐる

官 精蔘 鮮内一手販賣元 寶生堂藥品店 京城本町二丁目 電話本一八番 振替七六八番

演藝案內
黄金館 ◎當る九日より革新披露特別大興行 大毎ニュース 一卷 ◎現代劇 何日まで踊る 全五卷 石田末廣、堀見明、澤蘭子主演
喜樂館 怪浪士 全六卷
中央館 愛の牢獄 全六卷 / 人魚の精 全五卷 / 桃金綱 全七卷
大正館 女は曲者 全六卷 / 女性は強し 六卷
團成社 大王 全八卷 / 時代劇 鄭の船 全六卷 / 大喜劇 鰻（うなぎ） 全五卷

中風病

なまつアザ ニキビほくろイボ そばかすイレズミ
朝鮮唯一 斯界ノ權威 大川内りは灸
京日案內
五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 居名ハ壹回毎ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事
公債 時價と高價買入 竹下金融部
電話 柏屋商會
寫眞 技師及見習生至急入用 獨立軒寫眞館
驚ろくべき肉的變化！ 去勢術と強精藥
ほね つぎうちみくじき治療 明治町 荒川道場
獵犬 大各種特安分讓 安部高見商店
特別欄
▲牛乳豐富▼ …品質本位… 御見舞ニ牛乳券ガ最適 平山牧場 電話光化門一三三六
針 灸 京城府黄金町五丁目 田中市平
あんぞら病 吉木醬油醸造場
大性學家 澤田順次郎先生著 男女性慾及性交の新研究 四六判洋裝背文字入
●性に悶ゆる青年男女よ！一讀解決の鍵を得よ！
●性慾は人類の本能にして天の使命なり

特價 送料 東京麻布區 正文社

毒の花（71）

入江新八作　近藤紫雲畫

「まあ、それは、何方でも好いわ。兎に角、私は奈良で一つ何かして見たいと思ひますの、さうしなくちや、此の儘では、つまり、どうすることも出來ないでせう」

みな子はさう云つた。彼女は、どうかして、自分の力で男を救けて行きたいと思つた。さうすることは、どんなに生き甲斐のあることだらうと思つた。

「あなたが、さうしたいのなら、僕は、それをいけないとは云はない。だが、僕が何かしますよ。もなたは、そんなに心配しなくても好いよ」

龍岡は、みな子が自分達の生活を大變心配してゐるのを見ると、さう云つて慰めた。けれども、みな子は、自分で働いて見たいといふ希望が已まないのだつた。

「兎に角、私は、明日、藥袋の奥さんが紹介してくだすつた方をお訪ねして見てよ。さうして何か仕事を見つけて來ますわ」

みな子が何か仕事をして生活を立てゝ行かうといふ希望の盛なのに反して、龍岡は山寺の荒廢したわびしい景色などを空想してゐた。もう都會を棄てゝ、此んな所まで落ちて來た以上、彼には此所で浮世的にあくせくと仕事をして辛く生命を繋ぐといふやうなことが嫌に思はれて來た。いつそ、もつと山奥の奥の方へ姿を隱したかつた。

みな子は、此處で一働きして、東京へ出るまでの土臺を作り、そして、歳月を經過して人の噂の消えるのを俟たうといふ考へだつた。一方は消極的に土の中へ潜つて行かうと考へてゐるのだつた。そして、一方は、伸び出さうといふ希望が心の底にゆらめいてゐた。

「あなたは、矢張り、此の世の中の執着が中々強いんだね」

龍岡は笑ひながら云つた。

「だつて、私達、斯んなに若いのに、今の中から世捨人のやうな考へを起すには當らなくつてよ。私は、今迄默つてゐたんですけれど、あなたは餘り引つ込み思案過ぎてよ。それは、あなたの理想なの？私、さうぢやないと思ひますわ」

「一體、僕は、裂から引つ込み思案な質なんだが……此頃餘計さうなつたのかも知れない……地震以來……實は世の中が少しいやになつた」

「困つたわね。でも、あなたは地震とか火事とかの爲に厭世を感じてるのぢやないでせう……私と斯ういふ關係になつたことを後悔して、それを苦にしてゐらつしやるのね。さうね。本當は、さうなのね」

「そんなことはない」

「いゝえ私にはさう思はれてよ」

「そんなことは斷じてない。僕はあなたと斯ういふ關係になることが出來たので、滿足しきつてゐるんだ」

「滿足つて…變な言葉ですわね」

「全く、滿足しきつて、もう不平なんか何もない。もう、實をいふと、僕は功名も、富貴もいらない。もと〳〵そんな榮達とかいふやうなことを考へたことのなかつた僕は一層そんなものに執着が無くなつてしまつた。だから、僕の今の希望は、あなたと一緒に山寺へでも這入つて悠々と靜かに月日を送りたいと思ふのだ……」

「それ御覽なさい。矢張り、あなたは、なまけものですよ。山寺へ這入つたつて、どうして悠々と靜かに月日が送られませう。矢張り働く丈けは働かなくちやならないのですわ」

「さういふ働きなら、僕は何んでもするよ。花の事でも百姓のことでも……何でも……お經を讀んで、お弔ひのことでも……」

「まあ……ぼろ袈裟を着てお經を讀んで……それで和尚が側にゐて……隨分をかしいわ。若し、本當にそんな生活をするのなら、あなたは孤獨でなくちや駄目ね」

「さう、全く、併し、獨りといふことは僕には出來ない。あなたがある以上。あなたを離れて僕の生活はないのだから」

龍岡は云つたが、孤獨とみな子が云つた言葉が強く胸に響いてゐた。

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　題「水」尾上柴舟選
俳句　題「初秋」内藤鳴雪選
川柳　題「足」井上劍花坊選
締切　九月十五日（各部共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各部別紙用紙葉書、雜誌住所明記、京城日報社「京日文苑」宛の事
其他各地會報歡迎

ひそかに麻浦へ

九月七日裸骨君と二人本町終點から電車に乘つてひそかに郊外の秋を趁ふ。陽るでもなく照るでもなく野分のやうな風が吹き募る。

修道院の甘藷畑　秋の風　裸骨

秋風や電車の中の傘笠人　鶯翁子

電車は麻浦へ近づく。屠畜の邊りで只興もなく二人は下りた。挨に白けた駐在所で懇切に教へられモルヒネ會社の有年居を叩く。其の邊鷄頭の花盛である。幸ひ友古君も在宅四人卓を圍んで日ねもす句作す。（鶯翁子記）

裏門の挨門鷄頭花　有年
大雨に採まるゝ鷄頭赤黃と　同
門構のなしり通さぬ鷄頭哉　同
鷄頭や種子採る紙をよせし　友古
鷄れ上る霊肱しや返鷄頭　同
庭庭に大鷄頭や踊りけり　同
日暗の社員和服や鷄頭花　裸骨
遠らの松に吹く興白し鷄頭花　同
鷄頭の外は何もなき土淋し　同
鷄頭や頁垣の裾の亂れ草　鶯翁子
鷄頭にしまけし雨や晴れがち　同
鷄頭に郊行の雨窮れきらず　同

龍山ひよこ會　靜友報

千年に蟷螂西日受けながら　迎山
寢しし兒の虫追ひやりぬ秋扇　靜友
蟷螂や障子古りし世界地圖　同
町の千の歌へるをきく雞頭哉　城山
親骨の剝げたるまゝや秋扇　同
要とれて秋の扇となりにけり　文鳥
湯沿揚の裏の廻の捨扇　同
扇置く紙箱の外古きかな　松雲
蟷螂に蟬一匹ぞたゞかるゝ　同
門備の抽斗深く置く扇　仰天
蟷螂や詛つる京の手水石　仰天
秋の日の色に染めたる鷄頭哉
蟷螂と蟷螂と睨み合ひに飛　ゆふき
蟷螂や草喰む牛の鼻の先　吼
鷄頭に病室の窓明けにけり
鷄頭の高さ生垣抜きにけり　章山
鷄頭に窓の明るし蔭庇
蟷螂や牛に怒らし捨てに飛　春亭
鷄頭や畦に倚る養鷄所
秋扇や茶き一つありにけり　左人
鷄頭に來し蝶くろき眞晝哉
扇置くや裝はづれし其礎に
扇置くや何もなき習捨てゝ　十八公
鷄頭の色よさにある晴哉

こほろぎよりも悲しいのだ

和泉聖人

草々のにほひにつゝまれた憂鬱い感情が黒いはねをひろげた淋い空の鳥のように果てしもなく
月の野原を這ふてゐる。
野の果ての燒けた寂しい堂寺の
裏山のいつも鳴くふくろの聲と
をりからの野を渡る清風に搖れ動く草叢の月の光を碎く眺めも
けふの心には暗い感觸の重荷だ。
心はひたすらに靄のように曇え
涙の感觸をあげてゐる
かゝる夜をいつまでも、白衣の鮮人の
弱るゝ哀音の空を流れ纒れて行く笛の音に
むなしい人生のたよりない煙の思ひは
嵐のように胸にせまつてくる。
あゝ月も美しい
風もまた清水のように舞ふ草原の夜の
ひとりなる男はまことこほろぎよりも悲しいのだ。

聯珠手合（五）

後手勝三段格　矢村德石（千葉）
英　珠聚（長崎）

○四二迄調局

矢村日、●五は○二十可ならん●十一惡し『○十二』を占むべし○十六は『○十二』最有力か●最後の失策『イ』に打ち優勢なりし

英日、○十○十四○十六如何

所も名前も書きませんが某家の若妻君よ男女野合の世話やら戀文の取次きは止めなさい家內の風儀が亂れます（旭町注意生）▲人形町『宇治かほる』と記した番茶を販賣してゐる店（但府民）を御存じの御方は（お茶すき女）▲還曆の自祝の形式はどうしたらよいですか御敎へ（太平生）▲七日朝雅に撒藏の民間飛行の希望の方の住所氏名一寸御知らせ下さい（光化門郵便局內管谷政男）▲京城の栃木縣人會はどこにありますか（□町生）▲京城近くの七十爺さんよ年甲斐もなく女狂ひはみつともないわホゝゝ（世見生）

新刊紹介

▲朝鮮婦人倶樂部（九月）家庭に於ける主婦として眞に心得て置く必要な有益な記事のみで精神修養の方面からも又家庭の圓滿を希望する上からも一般の婦人に購讀をお勸めする（十五錢京城西小門町三九朝鮮婦人倶樂部社）▲中央佛教（九月）四十錢東京牛込區矢來町一一中央佛教社▲佛教童話（九月）十錢東京牛込區若宮町三五碧山閣書房▲童話研究（三ノ三）人身御供童話に關する研究、佛教童話ケルト族と其童話の特徵教育上に於る童話の效用等童話研究資料たるべき（非賣品東京府下高田町雜司ヶ谷鬼二一日本童話協會）▲實業（九月）五十錢東京小石川區同心町一六實業社▲三曲（九月）三十錢東京小石川區原町一〇美妙社▲近代圖畫（九月）本號十五錢京都市新富小路圖畫研究社▲生活と宗教（九月）十錢名古屋市中區南武平町三ノ五佛教協會出版部▲生の礎（九月）五錢神戶市三宮町三ノ五六イシズヱ會▲九州及滿鮮實業界（八月）三十錢福岡市西職人町七七九州及滿鮮實業界社▲ビジネス（創刊號）現在商業雜誌として確實のものがないところから今回各方面の有力者の後援で本誌が生れた次第で創刊號としては內容の總てが整つた出來榮である切に前途の發展を祝禱する（五十錢東京芝區新堀町ビジネス社）▲英語大學（九月）二十錢東京市日比谷公園側ヘラルド社▲佛蘭西語雜誌（九月）三十錢東京市外下目黑六六〇佛蘭西語雜誌社▲女醫界（八月二十五日）東京牛込區市ケ谷河田町六東京女醫學專門學校▲電吧時報（九月）五十錢北滿洲哈爾濱商品陳列館▲調查彙報（九月）五十錢滿洲長春商業會議所▲實業之世界（九月）日本家庭醫學改良法（後藤學士）社會講座岩崎彌太郎（白柳秀湖）再び大隈來れ（野依秀一）なまけ者の價値（三宅博士）其他（五十錢東京芝區櫻田備前町七實業之世界社）▲コドモノクニ（十月）何時もながら子供の爲めに最善の努力を惜しまず繪も美事で說物も有益なものばかりである（四十錢東京麴町區[illegible]町一東京社）

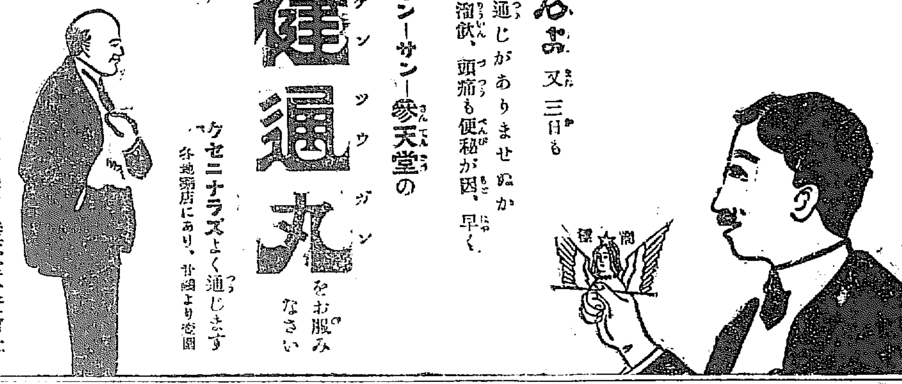
賜天覽台覽　尺八琴譜本　複音大正琴
通信教授講義錄
バイオリン　マンドリン　ハーモニカ　尺八、琴、三絃
以上各別、何人もスグ上達する新發明講義錄
くわしき規則書進呈（郵物注意）
發行所福岡市中島町十七　大日本家庭音樂會

秋月作　尺八
ヅウラにすぐきく　川口ノーシン

せきづい
腰◎手足◎脊骨痛み又はシビレ手足引ツリ甚しきは腰折り脊骨曲り步行さへ出來ず藥効を得ざる方に對し直に効顯ある藥劑無料詳報す
兵庫縣明石郡林村　木本製藥所

◎鼻が高くなる
▲隆鼻器無料贈與
鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實に鼻の格好一つであると戰後の男女の內で▲低い鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲曲り鼻▲其他の鼻の格好の惡い人は本法は德式の注射や隆鼻術でなく自宅で秘密に人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で贈與すハガキで申込めば說明書を送呈す東京市牛込區通寺町東京隆鼻器製作所

君お又三日も通じがありませぬか
溜飲、頭痛も便秘が因、早く
サン―サン―參天堂の
健通丸（ケンツウガン）をお服みなさい
クセニナラズよく通じます
各地藥店にあり、並國より送る
大阪市北區　參天堂合資會社



ぱつと引立つお化粧振

特長
美しく白粉が附きます
白粉が氣持よく伸ます
白粉が、永く保ちます
皮膚に營養を與へます
お顏の色艶を增します
皮膚のあれを防ぎます
日焦を豫防いたします

御園の蕾
濃化粧白粉下
登錄商標　御園の蕾　濃化粧用おしろい下　御料　御園化粧品　本舗　伊東胡蝶園

浮腫型　麻痺型　心臟型
脚氣
新藥　パラヌトリン（ヴイタミンB）
PARANUTRIN

醫學博士尾關榮氏　氏は本邦に於て創めて人類脚氣の原因並に本態に關しヴイタミン減少說を立論解說せられたる學者にしてパラヌトリンは即ち同氏の創製に係るヴイタミンB劑なり

醫學士宮田訂氏　氏がパラヌトリンを各型脚氣に應用せられたる論文の一節に曰く、パラヌトリンは脚氣の如何なる症狀にも治癒作用顯著なるものあり。而して初期脚氣に對しては少量の注射及內服にて足るも症狀進行せるものに對しては大量を用ふるを可とす。

醫學士前田伊三次郎氏　氏は乳兒脚氣に本品を應用し、斷乳する事なく、本劑の內服及注射により完全に治癒せしめたる患者數例に及び極めて良好の成績を擧げ得たり。

醫學士石野隆之氏　氏の本品應用に關する論文結論の一節に曰く、副作用を認めず。注射後速かに効を奏し、就中心悸亢進浮腫に對し効果迅速なり云々。

以上の實驗に徵しパラヌトリンはヴイタミンB劑中最も優秀なる事を立證せられたるものなり

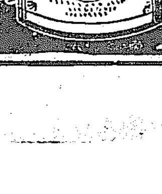
用量
皮下注射　一日一cc乃至三cc　重篤なる症狀には一日五cc乃至一〇ccを注射す。
內服液　一日一〇cc乃至二〇cc　及重篤なる症狀には三〇ccに及ぶことあり。
內服粉末及錠　一日三瓦（六錠）乃至六瓦（十二錠）重症の場合は增量するも可なり

包裝及價格

皮下注射	壹cc五本入	壹cc五十本入
	三cc五本入	五cc五本入
內服末	五〇瓦入	金壹圓二十錢
	一〇〇瓦入	金貳圓三十錢
	二五〇瓦入	金四圓八十錢
	四五〇瓦入	金九圓三十錢
內服液	一〇〇cc入	金壹圓廿五錢
	四五〇cc入	金四圓八十錢
錠劑	五〇錠入	金壹圓
	一〇〇錠入	金壹圓八拾錢

（一般說明書及實驗報告集贈呈す）

發賣元　大阪道修町　株式會社　塩野義商店
東京出張所　日本橋區大傳馬町一丁目　塩野義商店出張所



陸海軍御指定品　代表的國產煉乳
牛首印ミルク
發賣元　大阪道修町　小西商店洋酒部

時間
[illegible]